

GPS/GLONASS/ みちびき対応
液晶表示 + タッチパネル方式レーダー探知機
ZERO 83V

取扱説明書／保証書



はじめに

取付け

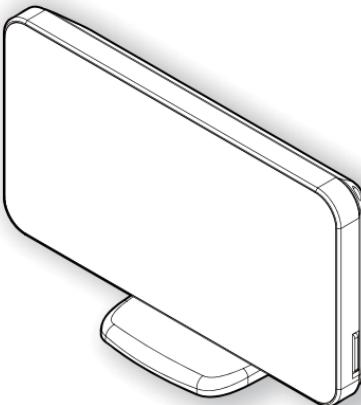
基本操作

便利な機能

設定

OROロードブスターTM
を使用する

その他



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
👉 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを 2 秒程度長めに押すことを示しています。
🌐	衛星を受信している場合に対応する内容を説明しています。

- ・本書では本体での操作方法について説明を行なっています。
リモコンでの操作については、**リモコン** の後に記載します。
- ・本書では、microSD カード / microSDHC カードを総称して microSD カード、GPS/GLONASS/ みちびきを総称して GPS と記載します。
- ・各種設定操作は、【設定操作】(⇒ P56) を参照してください。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

COMTEC

目次

目次	2	設定操作	56
ご使用上の注意	3	設定方法	56
知つておきたいこと	5	設定内容一覧	57
各部の名称	7	設定項目	61
梱包内容	7	機能設定	61
レーダー本体	8	GPS 設定	73
無線設定	8	無線設定	87
取付方法	10	OBD II アダプターを使用する	95
レーダー本体を取付ける	10	OBD II アダプターを使用し、取付ける	95
リモコンを取付ける	15	スロットルタイプを設定する	97
基本操作	16	燃費情報を補正する	98
電源を ON にする	16	累積データを初期化する	100
電源を OFF にする	17	OBD II データを初期化する	101
microSD カードの抜き差し	17	付録	102
タッチパネルの操作をする	18	表示項目詳細	102
リモコンを操作する	20	取締りの種類と方法	105
リモコン電池を交換する	21	タッチパネルの補正をする	108
ディスプレイの明るさを変える	22	初期状態に戻す（オールリセット）	109
音量を調整する	24	ディスプレイモード（販売店向け機能）	109
画面表示	25	マップコードについて	110
警報時の動作	27	故障かな？と思ったら	111
モーションセンサーについて	32	製品仕様	113
便利な機能	33	さくいん	114
待機画面の表示パターンを切替える	33	保証規定	115
待機画面の表示内容を選ぶ	34	ZERO 83V 保証書	裏面
待機画面の壁紙を選ぶ	35		
ユーザーフォト機能	36		
液晶表示の ON/OFF を切替える	37		
ユーザーポイントを登録する	38		
警報をキャンセルする	39		
モーションセンサーで操作する	44		
公開取締情報	46		
マップコード・緯度経度を表示する	50		
GPS データを更新する	51		
レーダー本体をアップデートする	52		
おまかせ設定	54		

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にするために誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

△ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

△ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

△ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行なってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

△ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から1年間の製品保証がついています。(ただし、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません)
- 本製品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- 衛星からの信号を受信できない下記のような場所では、本製品のGPS機能が働かないため、GPS機能による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など)
- 車載テレビなどでUHF56チャンネルを受信(設定)していると、GPS衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビなどのチューナー部から離し、GPS受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。
- 本製品のGPS警報は、予め登録されたオービスや取締ポイントなどのGPSデータ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- Gシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合など、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 一部断熱ガラス(金属コーティング・金属粉入りなど)、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波などの電波が受信できない場合があります。

ご使用上の注意

⚠ 注意

- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更されたなどの理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は必ず、実際の交通規制に従い走行してください。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機などの車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがありますが誤作動ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- microSD カード内への重要なデータの保存はご遠慮ください。データ消失などによる付随的な損害に関して弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データなどの補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- microSD カードを損傷したり、紛失しないように気をつけてください。microSD カードの紛失または使用者の不注意での損傷など、保証対象外となります。
- microSD カードを抜く時は、必ず本体電源が OFF になった事を確認してから抜いてください。microSD カードへのアクセス中に抜き差しを行うと、データ破損や本体故障の原因となりますのでご注意ください。
- 必ず付属の microSD カードを使用してください。市販の microSD カードを使用した場合、正常に作動しない恐れがあります。
- microSD カードは必ず指定の方向で差込んでください。故障や破損の原因となります。
- microSD カードの消耗に起因する故障または損傷については一切の責任を負いかねます。（microSD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります）
- 部品の交換修理、バーツ購入に関しては、販売店にお問い合わせください。
- リモコンは防水加工されていません。雨、雪、水などのかかる場所や濡れた手での操作は避けてください。リモコン内部に水分が浸入した場合、故障の原因となり修理不可となることがあります。
※急激な温度変化による結露や汗をかいた手で触ったり、ポケットなどに入れた状態で雨や汗による蒸れなどによっても内部に水分が浸透する恐れがありますのでご注意ください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。
- ※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反など）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAVigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データなど）と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位することができます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。
- ・前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビなどで UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

ご使用上の注意

● ディスプレイについて

- ・液晶ディスプレイは非常に高度な技術で作られており、99.99%以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ディスプレイは周囲の温度が約75°C以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約-10°C以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかるたりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

※上記の状態でディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動しています。

● microSD カードについて

- ・本機を使用するには、microSD カードが必要です。microSD カードは本体側面に挿入されており、本機専用です。バージョンアップなど、必要なとき以外は取外さないでください。

● システムデータについて

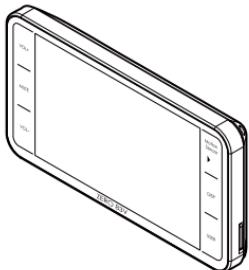
- ・本製品は、SD カード内部に本体を作動させるためのシステムデータ『sys フォルダー』が入っています。本製品が正常に作動しなくなるため、『sys フォルダー』は絶対に削除しないでください。
- ・データを解析・変更・消去・フォーマットしないでください。本機が正常に作動しなくなります。
- ・システムデータのダウンロードを行う場合は、弊社ホームページで公開しているパソコン用ダウンロードソフト『ワンクリック DL App』を使用してダウンロードしてください。

● モーションセンサーについて

- ・本機能(⇒P32,44)をご使用になる際は、まわりの安全を十分に確認してください。
- ・本製品を取り付ける位置によっては、正しく動作しない場合や誤作動する場合があります。その場合は、モーションセンサーの設定を OFF(⇒P65)にしてください。

梱包内容

ZERO83V 本体



リモコン



microSDHC カード（1枚）



※出荷時本体に
セットされています。

面ファスナー（1セット）
(リモコン固定用)



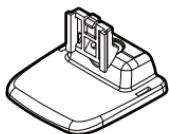
取扱説明書（1冊） /
待機画面説明書（1枚）



USB シガープラグコード（1個）
(約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin)



ステー（1個）



サンバイザークリップ
(1個)



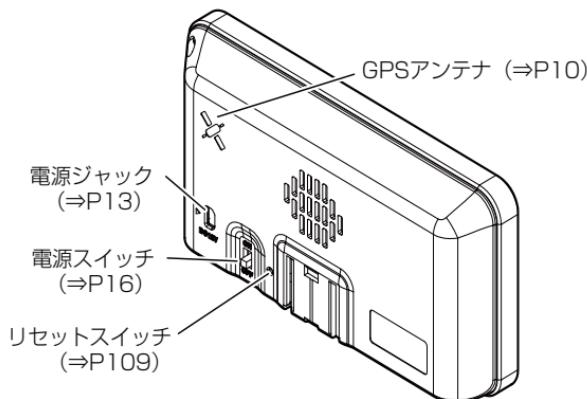
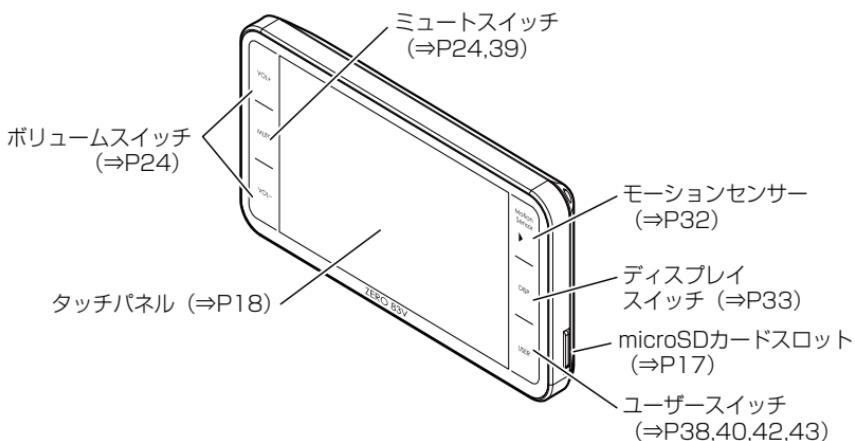
ステー固定用粘着シート /
両面テープ（各 1枚）



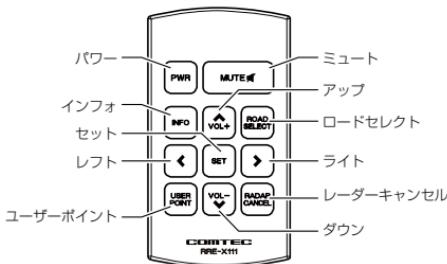
※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では形状が異なる場合があります。

各部の名称

レーダー本体



リモコンスイッチ操作一覧



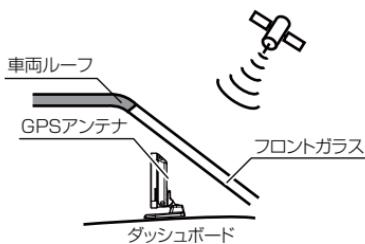
操作スイッチ	状態	短押し	長押し	備考
パワー	待機画面中	液晶表示 ON/OFF	—	—
	全状態	—	電源 ON/OFF	—
ミュート	警報中	警報ミュート	—	—
	待機画面中	—	テストモード	—
インフォ	待機画面中	公開取締情報、マップコード、緯度経度の表示	待機画面表示パターンの切替え	—
	公開取締情報表示中	情報表示の切替え	—	—
ロードセレクト	待機画面中	走行エリアの設定	—	—
ユーザーポイント	待機画面中	—	ユーザーポイントの登録	—
	ユーザー ポイント警報中	—	ユーザーポイントの解除	—
レーダーキャンセル	レーダー 警報中	—	誤警報地点の登録	キャンセルミュート中に操作することで解除
	オービス 警報中	—	オービスピントの キャンセル登録	
	無線警報中	—	無線警報の キャンセル登録	オールリセット (⇒ P109) することで解除
セット	待機画面中	表示項目の切替え	設定モードに入る	—
アップ / ダウン	待機画面中	音量アップ / ダウン	—	—
レフト / ライト	待機画面中	—	—	—
設定モードでの操作				
設定モード中	決定	—	—	—
	設定項目選択 / 設定内容変更	—	—	—
	—	—	—	—
ロードセレクト	前の画面に戻る	待機画面に戻る	メインメニューで押すことでより待機画面に戻る	—
表示項目選択画面での操作 (⇒ P34)				
表示項目 選択画面中	決定	—	—	—
	設定項目選択	—	—	—
	前のページを表示	5ページ前のページを表示	—	—
	次のページを表示	5ページ次のページを表示	—	—
	待機画面に戻る	—	—	—

取付方法

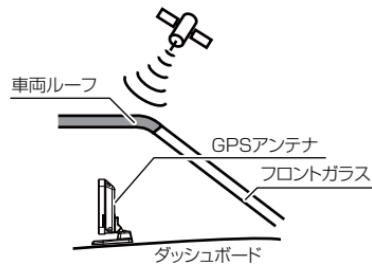
レーダー本体を取付ける

- 車両の機能（エアバッグや運転支援システムなど）に影響のない場所に取付けてください。
- GPSアンテナ上方方向、前方向に遮蔽物があると衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。
- レーダー本体を垂直、レーダー本体後部を車両の進行方向に向けて取付けてください。

○ 障害物がないので電波の受信ができる



✗ 車両ループによって電波が受信できない

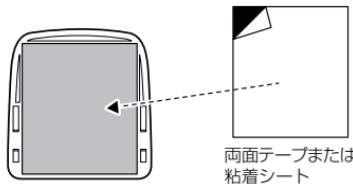


- 液晶の特性上、レーダー本体を取付ける場所や角度によってはディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

△ 注意

- 運転や視界の妨げにならないディスプレイが見やすい場所に取付けてください。
- エアバッグの飛び出し場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。
- 一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付けの前に車両の取扱説明書をご確認ください。

1) ステーに両面テープまたは粘着シートを貼付けます。

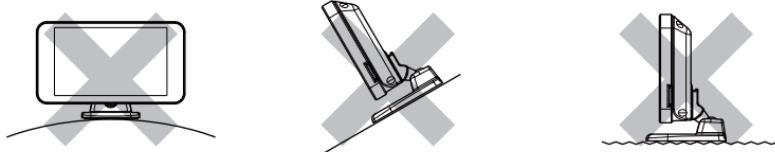


両面テープまたは
粘着シート

△ 粘着シート使用上の注意

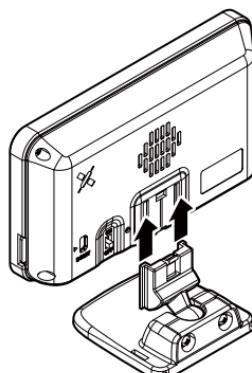
- ・粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- ・粘着シートは以下のような場所に取付けると貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。

①取付面が平坦な場所ではない。 ②取付面が傾斜になっている。 ③ダッシュボード表面の凸凹が荒い。



- ・ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。
あらかじめご了承ください。

2) レーダー本体裏面のステー取付穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします。

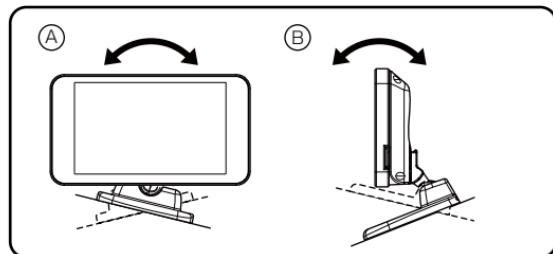
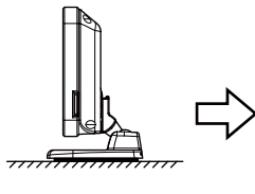


取付方法

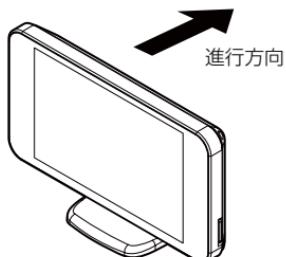
- 3) 濡れたタオルなどでダッシュボードを拭き、きれいにしてから固定します。レーダー本体が垂直になるようⒶ、Ⓑのように角度を調整します。

⚠ 警告

エアバッグの飛び出し場所など、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。
誤った場所への取付けは、事故の原因となります。



- 4) レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように調整します。



- 5) 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます。

*シガープラグコードを脱着する際は、右記図の通りにプラグ部を持ち、まっすぐ脱着してください。
コード部を引っ張ったり回したりすると
断線のおそれがあります。

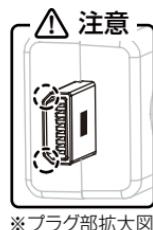
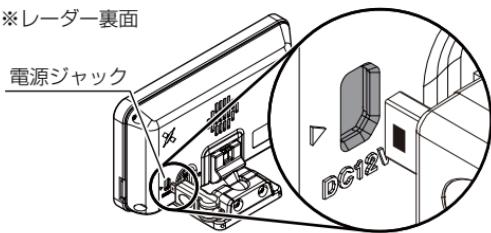


⌚ アドバイス

キーを抜いた状態、または車両電源がOFF状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションのZR-02『OBDⅡ対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

5) 本製品にシガープラグコードの向きを確認し接続します。

※レーダー裏面



取付
付け

△ 注意

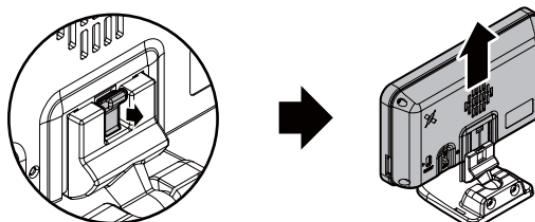
- ・電源ジャックおよびプラグには向きがあるため、無理に差し込むと破損します。上記図の通りに、プラグ部の黒い部分を本体電源ジャックの▶に合わせて接続してください。
- ・シガープラグコードの配線が引っ張られた状態で配線の取回しを行うと、断線や接触不良により電源が不安定になる可能性があります。配線は余裕を持たせ取回ししてください。

レーダー本体を取り外す

1) ステー裏側のロックを外しながら、レーダー本体をスライドさせて取外します。

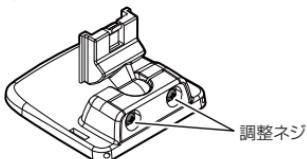
①ロックを外しながら

②本体をスライドさせて取外す



△ 注意

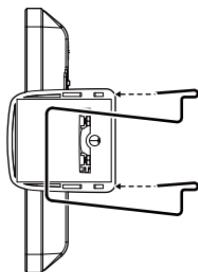
ステーのジョイントが緩んだ場合は、ステー背面の調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しづつ締めてください。



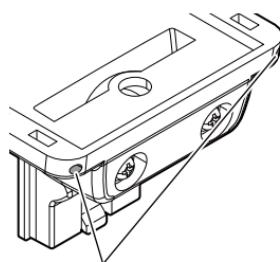
取付方法

サンバイザーに取付ける

- ステーにサンバイザクリップを取付けます。

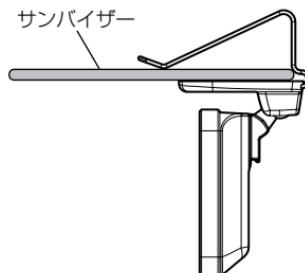


サンバイザクリップをステーの
サンバイザクリップ取付穴に差し込む



サンバイザクリップ取付穴

- サンバイザーにレーダー本体を取り付け固定します。



△ 注意

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

サンバイザーに取付けた場合には、本製品に内蔵のGセンサーによって上下を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合



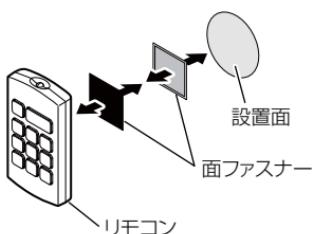
サンバイザー取付けの場合



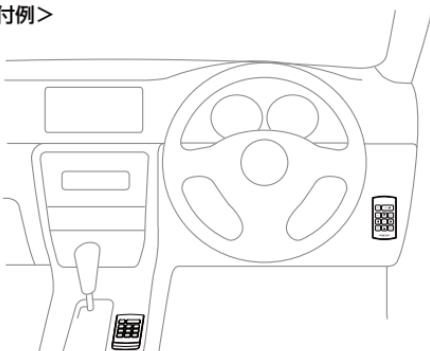
リモコンを取付ける

リモコンを使いやすいように、付属の面ファスナーでダッシュボードやフロアコンソールに固定してください。

<リモコンの取付け>



<取付け例>



取付け

△ 注意

- ・リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。
- ・指定電池（CR2025）以外は使用しないでください。
- ・落としたり、衝撃を与えると故障の原因となります。取扱いには十分ご注意ください。
- ・リモコンは防水ではありません。水をかけたり、濡れた物の上に置かないでください。また結露などにも十分ご注意ください。
- ・リモコンを分解しないでください。
- ・高温になる場所、直接日の当たる場所などに置かないでください。

基本操作

電源を ON にする

1. レーダー本体の電源スイッチを ON にする。

※必ず付属の microSD カードを挿入した状態で電源を入れてください。挿入されていないと作動しません。



△ 注意

電源を入れた後、「SD カードの異常を検出しました。SD カードを確認してください。」とエラーが表示された場合、レーダーの電源を OFF にした後、microSD カードを抜差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。

2. オープニング画面を確認する。

※液晶表示を OFF に設定 (⇒ P37) していても
オープニング画面は表示されます。

※オープニングの効果音は設定 (⇒ P69) で OFF に
することもできます。

※公開取締情報の設定 (⇒ P48) を ON にしていると、オープニング画面表示後、
公開取締情報 (⇒ P46) が表示されます。



3. 待機画面に衛星のアイコン表示が点灯している事を確認する。

※数秒～数分かかる場合があります。

※お知らせ機能 (⇒ P70) を ON に設定していると、受信アラウンドを行います。
商品出荷時は OFF に設定されています。

衛星の受信状態	アイコン表示	受信アラウンド
GPS 受信時		※お知らせ機能 (⇒ P70) を ON に設定時のみ 「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
みちびき、GLONASS 受信時		
未受信時		「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

アドバイス

自車位置検出の補完機能

本製品は走行中に衛星の受信ができなくなった場合、『G + ジャイロシステム』によって自車位置の検出を行います。G + ジャイロシステム作動時は衛星アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。

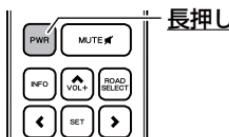
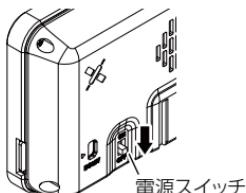
※ G + ジャイロシステムのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

G+ジャイロ
システム作動時



電源を OFF にする

イグニッションを OFF にするか本体の電源スイッチを OFF にする、またはリモコンの【パワースイッチ】を長押しすることで電源を切ることができます。



アドバイス

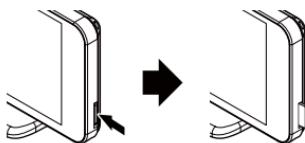
- ・リモコン操作で電源を切った場合は、リモコン操作で電源を入れてください。
- ・microSD カードを取り出す際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。**リモコン操作で OFF にした状態では抜かないでください。**
- ・キーを抜いた状態、または車両電源が OFF 状態でシガープラグに通電している車両は、バッテリー保護のためエンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、オプションの ZR-02 『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

microSD カードの抜き差し

⚠ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

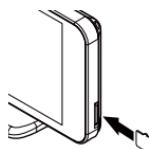
microSD カードを取り出すときは、一度 microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引抜いてください。また、挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押し込んでください。

●取り出し方法



microSDカードを軽く押し込むと、取り出すことができます。

●挿入方法



microSDカードの端子部が本体背面を向くように挿入し、「カチッ」と音が鳴るまで軽く押しこんでください。

基本操作

タッチパネルの操作をする

液晶画面に直接触れる（タッチする）ことにより、操作を行います。



⚠ 注意

- ・運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。
- ・画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
- ・画面をタッチする際は、必ず指で軽く触れるようにしてください。画面を強く押したり、先の鋭いもので押すと、タッチパネルが割れてケガの原因となります。
- ・本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式（スマートフォンなどで使用されているタッチパネル）の物とは操作感が異なります。

待機画面での操作

短押し



公開取締情報を表示する(⇒P46)



各表示をタッチすることで
表示項目切替え画面を表示する

長押し



メインメニューを表示する(⇒P56)

設定画面での操作



前の項目に切替える

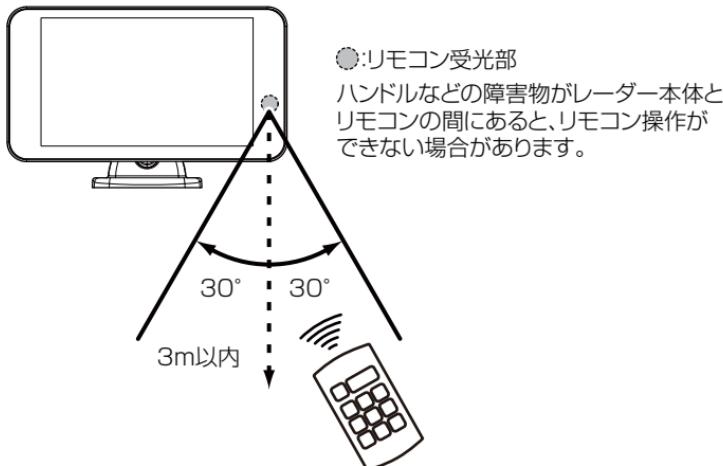
短押し：一つ前の画面に戻る
長押し：待機画面に戻る

次の項目に切替える

基本操作

リモコンを操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右 30 度、直線距離約 3m 以内です。リモコンとレーダー本体の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- レーダー本体の電源が入っていないと、リモコン操作はできません。



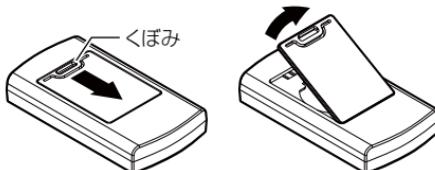
⚠ 注意

- 運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。
- 直射日光により、リモコン操作が効きにくくなる場合があります。

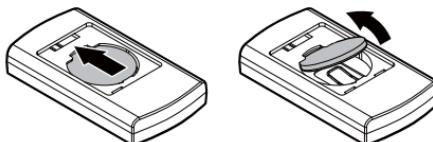
リモコン電池を交換する

リモコンの電池寿命は、1日10回のスイッチ操作で約1年です。リモコンが作動しない、または操作が鈍くなったなどの場合は、リモコンの電池を交換してください。※ご使用状況により電池寿命は異なります。

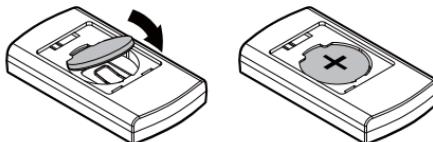
1. 電池カバーのくぼみを矢印の方向に引き、電池カバーを取り外します。



2. 古い電池を矢印の方向にスライドさせ取外します。



3. 新しい電池（CR2025 × 1個）を+（プラス）面を上にして入れます。



4. 電池カバーを取付けます。



△ 注意

電池の極性 + / - を間違えて入れると、故障する恐れがありますのでご注意ください。

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

昼間と夜間のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えできます。

1. 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン  を長押しする

2. 【設定】をタッチする。

リモコン  で決定する



3. 【機能設定】をタッチする。

リモコン  で決定する



4. 【▲】【▼】をタッチし、[明るさ(昼間)設定]または[明るさ(夜間)設定]を表示させる。

リモコン  /  で項目を変更する



5. 【1】【2】【3】【4】の4段階で調整する。

リモコン  /  で選択し、 で決定する



6. 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

リモコン  を長押しして待機画面に戻る

- ・【戻る】をタッチ（リモコンではを短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。

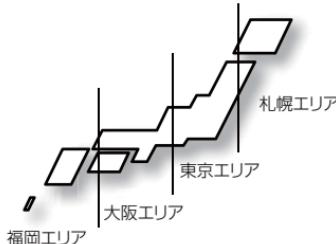
アドバイス

- ・設定画面の明るさを目安に調整を行なってください。
- ・[明るさ(夜間)設定]に項目を切替えると、液晶ディスプレイの明るさも連動して、オートディマー機能作動時の夜間の明るさに切替わります。

オートディマー機能

周囲の明るさや時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディマー機能を採用しています。

- ・照度センサーを利用した場合、まわりの明るさを判断し、輝度を自動的に切替えます。
- ・時刻を利用した場合、各エリアを中心とした時季（2～4月 / 5～7月 / 8～10月 / 11～1月）の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。



アドバイス

- ・オートディマー機能は設定で照度センサー / 時間 / AUTO/OFF から設定することができます。（⇒ P65）
- ・OFF に設定すると常に [明るさ (昼間) 設定] で設定した明るさで表示されます。

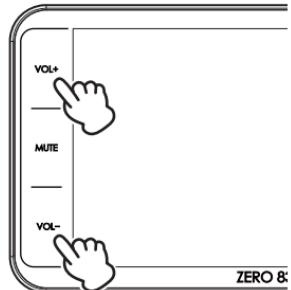
基本操作

音量を調整する

- ・9段階（無音含む）の音量調整ができます。
- ・お買い上げ時は、音量が【5】に設定されています。

1. 本体の【VOL+】 / 【VOL-】スイッチを短押しする。

リモコン  /  を短押しする



2. 音量の変更ができます。

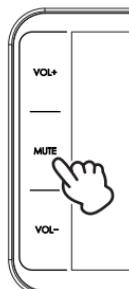
※音量を最小にすると消音になります。



テスト機能を使用する

- ・警報時の音量を確認するための機能です。
- ・待機画面中に本体の【MUTE】スイッチを長押しすると、設定した音量で警報音が鳴ります。

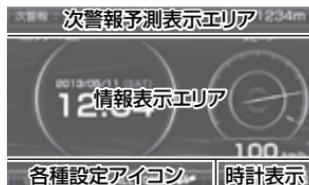
リモコン  を長押しする



オートボリュームダウン機能

本製品は、オービス最接近警報（200m以下）してから約10秒後、またはレーダー受信警報してから約15秒後に、警報音の音量を自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音の音量に戻ります。

画面表示



- 次警報予測表示エリアの表示内容は、自車の進行方向にある GPS 警報対象と、直線距離を表示します。GPS 警報対象が無い場合は、カレンダーを表示します。
- 情報表示エリアの表示内容は、好みに合わせて変更することができます。(⇒ P34 ~ 36)

アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①	[駐車監視]	駐車監視エリアを表示	⇒ P84
②	LSC [LSC]	LSC 機能の作動状態を表示	⇒ P67
③	LO Hi S-Hi HYP	レーダーの受信感度を表示	⇒ P66
④	ALL CTY HWY	走行エリアの設定を表示	⇒ P61
⑤	OBD II [OBD II]	OBD II アダプターの接続 / 非接続を表示	⇒ P95
⑥	[GPS]	GPS の受信 / 未受信を表示	⇒ P16
	[G]	みちびき、GLONASS を受信時に表示 ※走行中に衛星未受信の場合のみ表示	⇒ P5, P16

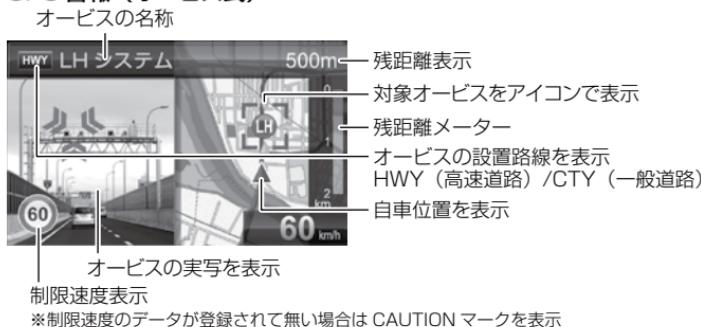
基本操作

設定画面表示例



警報画面例

GPS 警報（オービス式）



GPS 警報（オービス以外）



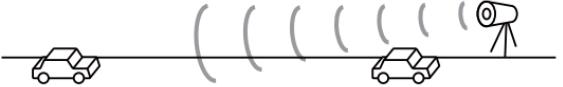
レーダー、ステルス、無線警報



警報時の動作

レーダー警報のしかた

レーダー式取締機（⇒ P105）に接近した場合、下記のように警報を行います。

ディスプレイ表示		スタンダード	シンプル	スマート
レーダー式取締機までの距離（受信レベル）		 LEVEL 1 ▶ LEVEL 2 ▶ LEVEL 3 ▶ LEVEL 4		
アラーム音	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。		
	HI			
	S-HI			
	HYPER	アラーム音が鳴る		

ステルス波を受信（⇒ P105）した場合、下記のように警報を行います。

ディスプレイ表示		スタンダード	シンプル	スマート
受信レベル		LEVEL 4		
アラーム音		ピコッピコッピコッ… アラーム音が鳴ります。		

※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報を優先します。

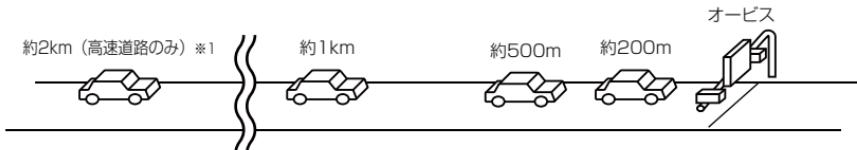
基本操作

オービス警報のしかた

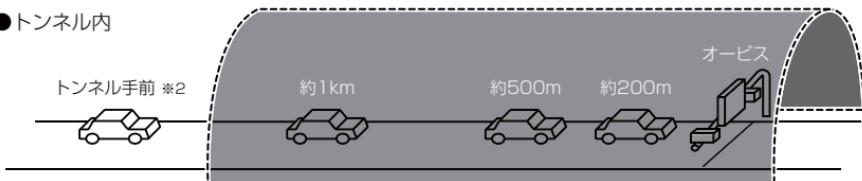
オービスポイントに接近した場合、下記の位置で警報を行います。
※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

■警報を行う距離

●一般道 / 高速道



●トンネル内



●トンネル出口オービス



- ※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。
また、オービスの設置された道路の側道など、警報対象近くの平行する道路を走行中にも警報を行う場合があります。
- ※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

音声アナウンス

速度や道路種などによりアナウンスの内容が変わります。

■オービス警報

警報対象	表示画面
ループコイル LH システム H システム レーダー	例：LH システムの場合 

約 2 キロ / 1 キロ手前

対象までの距離	道路種	警報対象	時速 / 到達時間 / 制限速度アナウンス
約 2 キロ先 1 キロ先 ※ 1	高速道 一般道	ループコイル LH システム H システム レーダー があります。	時速は 約(※ 2)キロ、 到達時間は(※ 3)です。 制限速度は(※ 3)です。

約 500 メートル手前

対象までの距離	カメラ位置	警報対象	時速 / 到達時間 / 制限速度アナウンス
約 500m 先	右側 左側 正面	ループコイル LH システム H システム レーダー があります。	時速は約(※ 2)キロです。

※ 1 2 キロは高速道路のみアナウンスします。

※ 2 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位(四捨五入)でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。

※ 3 制限速度データの有無と走行状態によってアナウンス内容が異なります。

- ・制限速度アナウンス・・・走行している道路の制限速度データがあり、
制限速度を超えて走行している場合

- ・到達時間アナウンス・・・走行している道路の制限速度データがあり、
制限速度内で走行している場合、または制限速度
データが無い場合

基本操作

■ユーザーポイント警報

警報対象	表示画面
ユーザーポイント	

約 2 キロ / 1 キロ手前

対象までの距離	道路種	警報対象	時速 / 到達時間アナウンス
約 2 キロ先 1 キロ先 ※ 1	高速道 一般道 ※ 2	ユーザーポイントが あります。	時速は約（※ 3）キロ、 到達時間は（※ 4）です。

約 500 メートル手前

対象までの距離	道路種	警報対象	時速 / 到達時間アナウンス
約 500 m先	高速道 一般道 ※ 2	ユーザーポイントが あります。	時速は約（※ 3）キロです。

- ※ 1 2 キロは、ロードセレクト（⇒ P61）が『ハイウェイモード』の状態で登録したユーザーポイントの場合にアナウンスします。
- ※ 2 ユーザーポイント登録時のロードセレクト設定によりアナウンスが異なります。
ハイウェイモード・・・高速道
シティーモード・・・一般道
オートモード・・・高速道 / 一般道 ※登録時の走行エリアをアナウンスします
オールモード・・・アナウンスなし
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。
190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。

⚠ 注意

- ・時速アナウンスの速度はアナウンス開始時点の速度であり、ディスプレイに表示される速度は走行中の速度のため、アナウンス速度と表示される速度が異なる場合があります。
 - ・到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
 - ・G + ジャイロシステム（⇒ P16）作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。また、制限速度データがある場合は、走行速度に関わらず制限速度のアナウンスを行います。
- ※別売のOBD IIアダプター接続時は走行速度と到達時間のアナウンスを行います。

■トンネル内オービス / トンネル出口警報

トンネル内オービス警報 ※ 1	トンネル出口オービス警報
	

トンネル入口手前（トンネル内オービス警報 / トンネル出口オービス警報）

道路種	場所	警報対象	時速 / 到達時間 / 制限速度アウンス	
高速道 一般道	トンネル内 トンネル出口	ループコイル LH システム H システム レーダー	時速は 約（※ 2）キロ、	制限速度は（※ 3）です。
			時速は約（※ 2）キロです。	

約 1 キロ手前（トンネル内オービス警報）

対象までの距離	道路種	場所	警報対象	制限速度アウンス
約 1 キロ先	高速道 一般道	トンネル内	ループコイル LH システム H システム レーダー	制限速度は（※ 3）です。

約 500 メートル手前（トンネル内オービス警報）

対象までの距離	道路種	場所	カメラ場所	警報対象
この先	高速道 一般道	トンネル内	右側 左側 正面	ループコイル LH システム H システム レーダー があります。

- ※ 1 別売のOBD II アダプター接続時は通常のオービス警報（⇒ P29）と同様の音声アウンスをします。
- ※ 2 アンウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアウンスします。
- ※ 3 制限速度データがある場合は『制限速度は○○キロです』とアウンスします。制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合はアウンスをしません。

△ 注意

G +ジャイロシステム（⇒ P16）のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

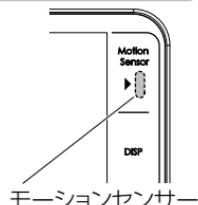
基本操作

モーションセンサーについて

本製品はモーションセンサーを搭載しています。

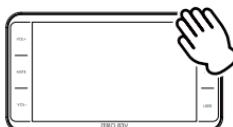
タッチ操作 / リモコン操作のほか、センサー付近に手をかざしたり、センサー付近で手を上下左右に動かすことで操作を行うことができます。

※ 設定でモーションセンサーの ON/OFF ができます。(\Rightarrow P65)

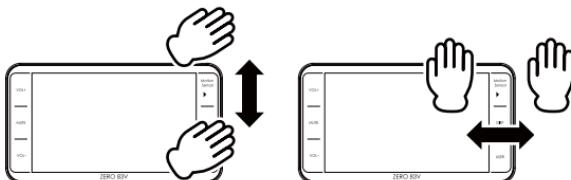


操作方法

- ・本体右上のモーションセンサーの前に手をかざす。



- ・本体右上のモーションセンサーの前を通るように手を左右 / 上下に動かす。



アドバイス

- ・手の動かし方によっては誤作動する場合があります。
手のひらをモーションセンサーに向け、センサー部から **5cm ~ 10cm** 離れた場所で、本体画面と平行に手を動かすように操作してください。

操作一覧

操作	状態	手の動き				
		上から下	下から上	左から右	右から左	手をかざす
壁紙切替	待機画面	●	●	—	—	—
待機画面切替	表示中	—	—	●	●	—
音量調整画面	待機 / 警報 画面表示中	—	—	—	—	●
音量上げる	音量調整 画面表示中	—	●	●	—	—
音量下げる	音量調整 画面表示中	●	—	—	●	—
ミュート	警報中	●	●	●	●	—

※ 詳しい操作方法は (\Rightarrow P44 ~ 45)

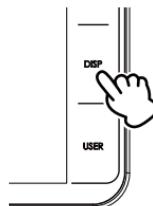
待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを 7 種類（表示 OFF 含む）から選択できます。

設定方法

- 待機画面中に本体の【DISP】スイッチを短押しし、表示パターン切替え画面を表示させる。

リモコン  を長押しする



- 切替えたい表示例の画像をタッチする。

リモコン  /  /  /  で選択し、
 で決定する



- 待機画面表示に戻ります。

・表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッチし、変更を行なってください。（⇒ P34）

アドバイス

待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】の設定にしている時など、背景のみを表示したい場合は、表示 OFF に設定することをおすすめします



便利な機能

待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面の変更したい情報表示エリアをタッチすると、表示項目選択画面が表示されます。

リモコン [SET] を短押しで表示項目変更モードに入り、[VOL+]/[VOL-]/[◀]/[▶]で変更したい項目を選択し、[SET] で決定する

表示項目選択画面で内容を選択することで表示内容が切替わります。



変更したい情報表示エリアをタッチする



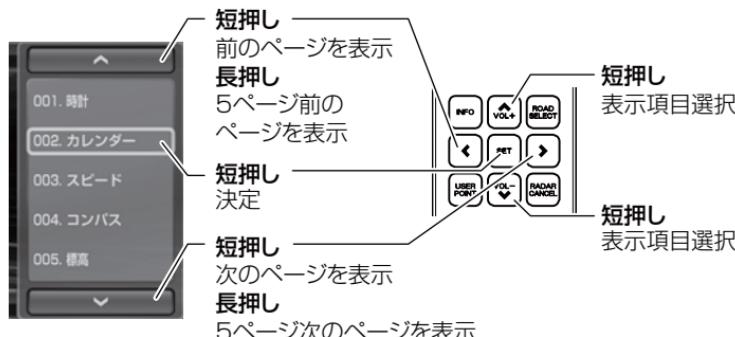
表示項目選択画面が表示される

表示項目選択画面の操作

- 表示項目選択画面の【上矢印 / 下矢印】を短押しすると前 / 次のページを表示し、長押しすることで5ページ前 / 5ページ次のページを表示します。
- 表示したい項目をタッチして決定します。
- 表示項目選択画面以外をタッチすることで待機画面に戻ります。

リモコン [VOL+]/[VOL-] を短押しで表示項目を選択し、[SET] を短押しで決定、
[ROAD SELECT] を短押しで待機画面に戻る

[◀]/[▶] を短押しすると前 / 次のページを表示し、長押しすると
5ページ前 / 5ページ次のページを表示する



待機画面の壁紙を選ぶ

待機画面の壁紙を【ブルー】・【レッド】・【ブラック】・【ユーザーフォト】から選ぶことができます。

お買い上げ時は、【ブルー】が設定されています。

設定方法

- 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン を長押しする



- 【設定】をタッチする。

リモコン で決定する



- 【機能設定】をタッチする。

リモコン で決定する



- [待機画面壁紙設定] が表示されているので、画面をタッチしてパターンを選択する。

リモコン / で選択し、 で決定する

便利な機能

- 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

リモコン を長押しで待機画面に戻る

- 【戻る】をタッチ（リモコンでは を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- 続けて別項目を設定することもできます。

便利な機能

ユーザーフォト機能

本製品の microSD カード内に、携帯電話などで撮った画像を保存することで液晶画面に表示することができます。

※ 表示できる画像は 1 枚のみです。2 枚以上保存すると表示できません。

設定方法

△ microSD カードを抜き差しする際は、必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。

1. 本体の電源を OFF にし、microSD カードを取り出します。(⇒ P17)
2. パソコンから microSD カードの『user』フォルダー内に画像を 1 枚のみ 保存する。
3. 本体の microSD カードスロットに、microSD カードを「カチッ」と音がするまで挿入し、電源を入れる。(⇒ P17)
4. 待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】に設定する。(⇒ P35)



5. 待機画面に保存した画像が表示されます。

- ・表示できない画像や 2 枚以上画像が保存されている場合、黒画面が表示されます。

表示できるファイル仕様

ファイル名称	8 文字 / 半角英数字（英字は大文字）
対応ファイル形式 / 拡張子	JPEG ファイル /.jpg(拡張子が .jpeg の場合表示できません)
最大解像度	1024 × 768 (液晶サイズ 400 × 240 を超える場合は縮小して表示します)
最大ファイルサイズ	1MB

アドバイス

ユーザーフォトが表示されない場合

- ・拡張子が .jpeg の場合表示できません。
- ・ファイルの形式によっては表示できない場合があります。本製品が対応しているファイルは、サンプリング比が 4:2:0、4:2:2 のデータのみになります。グレースケールやサンプリング比が 4:4:4 (パソコンで加工した画像に多い形式) などは表示できません。表示できない場合は変換を行なってください。

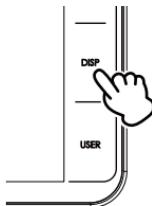
液晶表示の ON/OFF を切替える

本体の【DISP】スイッチを長押しするごとに、液晶表示の ON/OFF を切替えることができます。

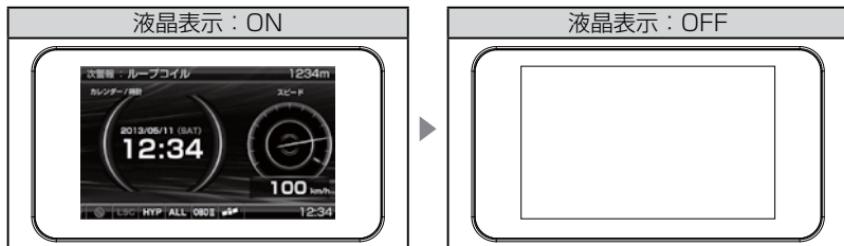
設定方法

1. 本体の【DISP】スイッチを長押しする。

リモコン  を短押しする



2. 液晶表示の ON/OFF が切替わります。



便利な機能

アドバイス

- ・液晶表示を OFF にしていても、警報時および操作時は画面表示が ON になります。
 - ・液晶表示 OFF 時に下記操作をすることで約 15 秒間画面表示されます。
 - ・液晶画面をタッチする
 - ・リモコンの【セット】を短押します
 - ・モーションセンサーの前で手を動かす
- ※手をかざした場合は、音量変更画面が表示されます

便利な機能



ユーザーポイントを登録する

未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に100件まで登録することができます。

⚠ 注意

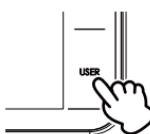
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。

登録方法

① ポイントを登録したい
地点で各種警報をして
いないとき



② 本体の【USER】スイッチ
を短押しする



③ 「チャラーン♪ ユーザー
ポイント登録しました」
とアナウンスされれば
登録完了です。

ユーザーポイント
登録

リモコン を長押しする

登録時の走行エリアの設定	警報条件
オールモード	一般 / 高速道共通のポイントとして登録し、オール / ハイウェイ / シティモード設定時に警報します。
シティモード	一般道路上のポイントとして登録し、オール / シティモード設定時に警報します。
ハイウェイモード	高速道路上のポイントとして登録し、オール / ハイウェイモード設定時に警報します。

☞ アドバイス

ユーザーポイント解除方法

登録したポイントの警報中に、再度上記操作を行うと「チャラーン♪ ユーザー
ポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

ユーザーポイントの登録ができない場合

- ・衛星が受信できないと「ピッピッピッピッピ♪ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・各種警報中は登録することができません。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約200m）に、再度登録しようとした場合、「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・ユーザーポイントを100件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

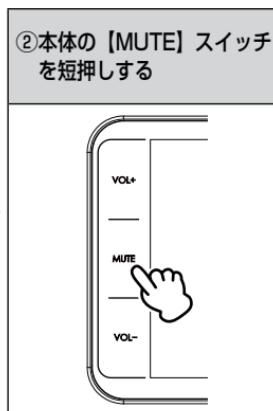
警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

△ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。

一時的にキャンセルする（ミュート）



リモコン 各種警報中に **MUTE** を短押しする

👉 アドバイス

- ・ミュート中に再度上記操作を行う、または待機画面に戻るとミュート状態は解除されます。
- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報音 / アナウンスによる警報を行いません。
- ・下記の場合もミュートアイコンが表示されます。
 - ・誤警報の登録地点 (⇒ P40)
 - ・対向車線オービスのレーダー波をキャンセルした時 (⇒ P41)
 - ・オービスポイントのキャンセル地点 (⇒ P42)
 - ・ASC 機能が作動中 (⇒ P66)
 - ・LSC 機能が作動中 (⇒ P67)

便利な機能

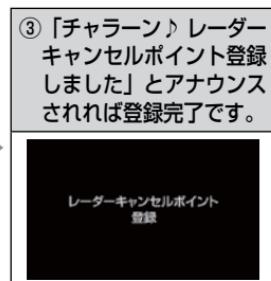
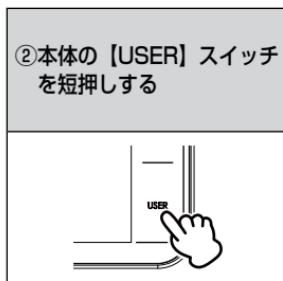


誤警報地点を登録する

- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、50 件です。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。



リモコン レーダー警報中に **[RADAR CANCEL]** を長押しする

👉 アドバイス

レーダーキャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に、再度上記操作を行うと「チャラーン♪ レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

- ・レーダー（ステルス含む）受信中でも衛星が受信できないと「ピッピッピッピ♪ ルートをサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・レーダーキャンセルポイントを 50 件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。



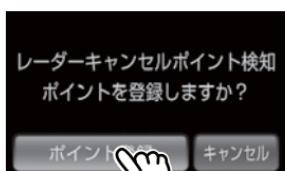
誤警報地点を自動で検知する

- ・自動ドアなど、レーダー波を受信してしまう場所を自動で認識し、2日間に2回通過した際に誤警報地点として登録を行うか選択できます。
- ・設定でON/OFFを切替えることができます。(⇒P58)

△ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。

1. 誤警報する場所を2日間に2回通過すると、
[レーダーキャンセルポイント検知画面] が
表示される。
2. 【ポイント登録】をタッチすると、
誤警報地点として登録される。



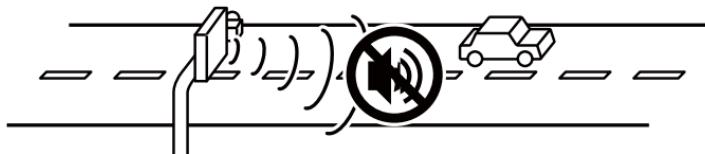
リモコン で登録する

※キャンセルする場合は、 を短押しする

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする



- ・対向車線のレーダー式オービス、Hシステムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報をミュートします。
- ・設定でON/OFFを切替えることができます。(⇒P58)



△ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分ご注意ください。

便利な機能

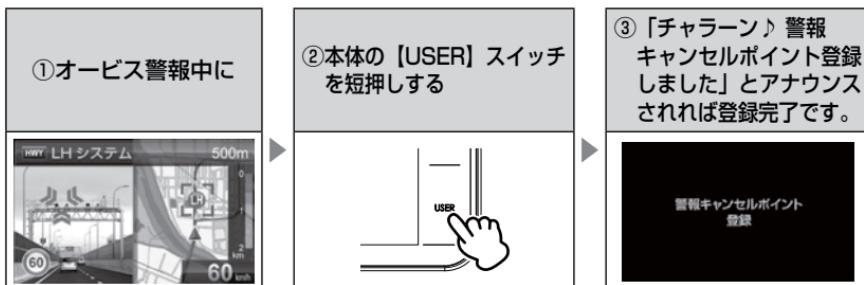


オービスポイントをキャンセル登録する

- お買い上げ時からGPSデータに登録してあるオービスポイントやNシステムポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
- 最大登録件数は、30件です。
- 同時にレーダー波もキャンセルされます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。



リモコン オービスポイント解除時に **RADAR CANCEL** を長押しする

アドバイス

警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に、再度上記操作を行うと「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

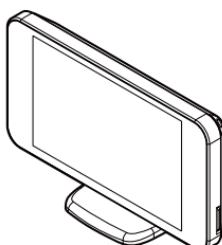
警報キャンセルポイントを30件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

（例）デジタル無線の場合

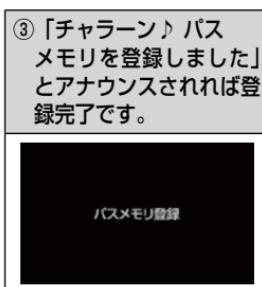
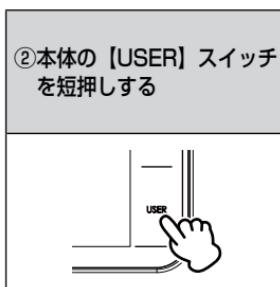


159.0MHz帯
↓
159.4MHz
159.5MHz
159.6MHz
↓
160.0MHz帯

車両ノイズなどで常時受信してしまう
159.5MHzのみをキャンセル

※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信するとキャンセルされずに警報を行います。

・無線設定（⇒ P60）で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



リモコン 無線警報中に **RADAR CANCEL** を長押しする

アドバイス

無線キャンセル登録解除方法

レーダー本体をオールリセットすると登録を解除することができます。ただし、その他の設定した内容もすべてお買い上げ時の状態になります。（⇒ P109）

登録ができない場合

「チャララン♪ 登録できません」とアナウンスされます。

便利な機能

モーションセンサーで操作する

モーションセンサーを使用して本体の操作を行うことができます。

音量調整



警報をミュートする



待機画面の表示パターンを切替える

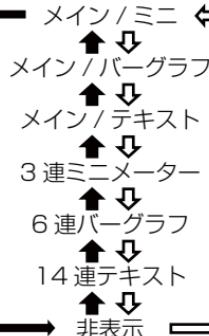
- ①待機画面中にモーションセンサーの前で



- ②左から右、または右から左に手を動かす



- ③下記順で待機画面が切替わります

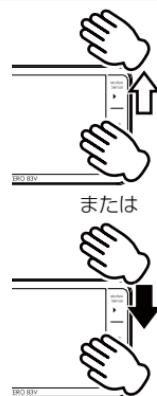


待機画面の壁紙を選ぶ

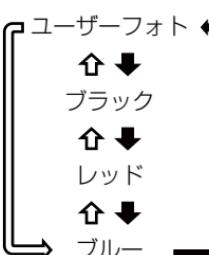
- ①待機画面中にモーションセンサーの前で



- ②下から上、または上から下に手を動かす



- ③下記順で壁紙が切替わります



アドバイス

- 手の動かし方によっては誤作動する場合があります。手のひらをモーションセンサーに向け、センサー部から 5cm ~ 10cm 離れた場所で本体画面と平行に手を動かすように操作してください。
- 細かい手の動きや、連続した早い操作を行うと誤認識する場合があります。一回ずつ確実に操作を行なってください。

便利な機能



公開取締情報

公開取締情報とは

各都道府県の警察で交通違反を抑止するために公開される取締情報です。

この機能には、ホームエリア (⇒ P48) とドライブエリア (⇒ P48) と検知 (⇒ P49) の3つモードで表示を行うことができます。

※ 設定がOFFの場合や、一度も衛星を受信していない場合は表示されません。

※ 工場出荷時、公開取締情報のデータは入っていません。

※ パソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして公開取締情報のデータをダウンロードし、付属のmicroSDカードに保存してください。

公開取締情報を表示する

● 公開取締情報表示 1

レーダー本体の電源を入れると、オープニング画面→公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→待機画面の順に表示されます。

● 公開取締情報表示 2

1. 待機画面の次警報予測表示部をタッチする。

リモコン を短押しする



2. 表示画面をタッチすることで、下記順に表示が切替わります。

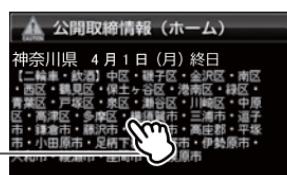
リモコン を短押しする

公開取締情報（ホーム） → 公開取締情報（ドライブ）



緯度経度 ← マップコード ← 公開取締情報（検知）

表示を切替える



アドバイス

- 待機画面に戻るには、表示画面を長押し（リモコンでは【ロードセレクト】を短押し）してください。
- 公開取締情報（ホーム / ドライブ）のエリアは任意で設定できます。（⇒ P48）
- 公開取締情報（検知履歴）は検知した最新の履歴を表示します。検知していない場合は表示を行いません。

● 公開取締情報表示 3

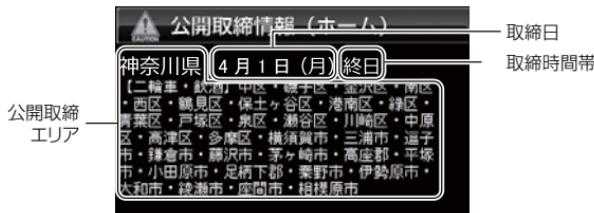
県境（⇒ P82）を通過すると、県境アナウンス→検知した県の公開取締情報→待機画面の順に表示されます。

※ 公開取締情報検知の設定（⇒ P49）を ON にすることで表示されます。

△ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。

画面表示について



アドバイス

- microSD カードに公開取締情報のデータがない場合や解凍せずにデータを入れている場合は、画面上に【公開取締情報のデータがありません】と表示されます。
- microSD カードに公開取締情報のデータがある場合でも、各都道府県の警察から取締情報が公開されていない、起動日・時刻に取締りがない場合は、画面上に【取締にご注意ください。安全運転をこころがけましょう。】と表示されます。

便利な機能

公開取締情報（ホーム / ドライブ）を設定する

- ・公開取締情報を表示する地域を2ヶ所設定することができます。
- ・お買い上げ時は、公開取締情報ホーム設定は【東京】に設定され、公開取締情報ドライブ設定は【OFF】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン  を長押しする

2. 【公開取締情報設定】をタッチする

リモコン  /  で選択し、 で決定する



3. [ホーム設定] または [ドライブ設定] の設定表示部をタッチする。

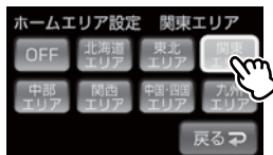
リモコン  /  で選択し、 で決定する



4. 表示させたいエリアをタッチする。

リモコン  /  /  /  で選択し、
 で決定する

- ・ OFF、北海道エリア、東北エリア、関東エリア、中部エリア、関西エリア、中国・四国エリア、九州エリアから選択します。
- ・ OFFに設定すると、表示を行いません。



5. 表示させたい都道府県を設定する。

リモコン  /  /  /  で選択し、
 で決定する

- ・ 4で設定したエリアの都道府県が表示されます。



公開取締情報検知を設定する

- ・公開取締検知をONにすることで、県境を通過した時に公開取締情報を表示することができます。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

設定方法

1. 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン を長押しする

2. 【公開取締情報設定】をタッチする。

リモコン / で選択し、 で決定する



3. 【検知設定】の設定表示部をタッチする。

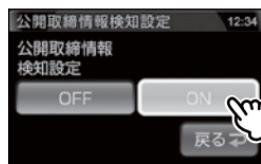
リモコン / で選択し、 で決定する



便利な機能

4. 【ON】または【OFF】を選択する。

リモコン / で選択し、 で決定する



アドバイス

該当する取締情報がある場合、県境（⇒P82）を通過すると画面上に公開取締情報が表示されます。

便利な機能

マップコード・緯度経度を表示する

- マップコード、および緯度経度を表示することができます。
- 公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）→公開取締情報（検知）→マップコード→緯度経度→公開取締情報（ホーム）の順に情報が確認できます。

※ 公開取締情報は設定が ON の場合のみ表示されます。

操作方法

- 待機画面の次警報予測表示部をタッチする。

リモコン を短押しする



- 表示画面をタッチすることで下記順に表示が切替わります。

リモコン を短押しする

公開取締情報（ホーム）→公開取締情報（ドライブ）

↑ ↓
緯度経度 ← マップコード ← 公開取締情報（検知）

表示を切替える



アドバイス

- 待機画面に戻るには、表示画面を長押し（リモコンでは【ロードセレクト】を短押し）してください。
- マップコードおよび緯度経度表示は、場所を移動しても自動で表示は更新されません。
- マップコードに対応したカーナビなどの機器やインターネット上の web サイトなどを使用すれば、場所の特定が簡単にできます。（⇒ P110）

△ 注意

- 運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。
- 各画面表示中は警報を行いません。
- 各画面表示中は設定を変更することはできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行なってください。
- 衛星の受信状況や、マップコードでの場所の特定が約 30m 四方（標準マップコード）までのため、衛星の測位誤差を含めて 30 ~ 100m 程マップコードを表示させた地点と地図上との誤差がでることがあります。予めご了承ください。
- マップコードは場所により桁数の違いがあります。最大 10 桁（標準マップコード）まで表示します。

GPS データを更新する

- 本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ)、オービス写真データおよび地図データは、最新バージョンへの更新ができます。
- 弊社調査地点以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。
 ※ 公開取締情報は microSD カード内へコピーし、設定を ON にする事で使用できます。
 レーダー本体での更新操作は必要ありません。(⇒ P48)
 ※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更・中止される場合があります。

パソコンからダウンロードする (microSD への書き込み)

◆必要な物

- パソコン (対応 OS:Windows)
- 付属 microSD カードにデータを書込むためのメモリーカードリーダライタ

◆更新方法

下記 2 通りの方法でデータの書き込みができます。

方法①ワンクリック DL App を使用する

弊社ホームページよりダウンロードできる『ワンクリック DL App』をインストールすることで、カンタンに GPS データや公開取締情報をダウンロードし、microSD カードに書き込むことができます。



方法② microSD カードに直接書き込む

『ワンクリック DL App』をインストールできない場合や、『ワンクリック DL App』が動作しない場合は、弊社ホームページより GPS データをダウンロードし、microSD カードにデータを直接書き込んでください。



アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しては **有料** となります。あらかじめご了承ください。

〒 470-0206

住所 愛知県みよし市筋生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

便利な機能

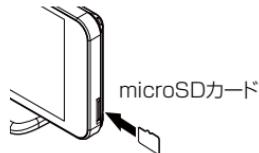
レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをダウンロードした microSD カードをレーダー本体に読み込ませることで、GPS データの更新ができます。

操作方法

1. 本体の microSD カードスロットに、
microSD カードを「カチッ」と音がするまで
差し込む。(⇒ P17)

⚠必ずレーダー本体の電源が OFF になっていることを確認してください。



2. シガープラグコードを接続 (⇒ P13) して、レーダー本体の電源を入れる。
 - GPS データが microSD カードに保存されている場合、電源を入れると操作 4. から表示されます。

3. 待機画面を長押しし、メインメニュー画面を表示させ、【データ更新】をタッチする。

リモコン を長押ししメインメニューを表示させ、
 で選択し、 で決定する



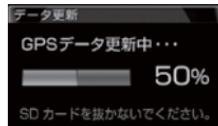
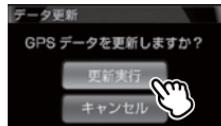
4. 現在の GPS データの情報が表示されるので、
【次へ】をタッチする。

リモコン を短押しする
※キャンセルする場合は、 を短押しする



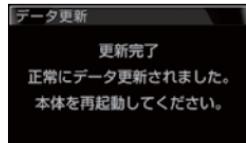
5. 確認画面で【更新実行】をタッチすると、データ更新が開始される。

リモコン で決定する
※キャンセルする場合は、 を短押しする



6. 更新が完了したら画面をタッチするか、電源を入れなおし、再起動する。

リモコン  を短押しで再起動する



7. レーダー本体が正常に起動したら、データ更新は完了です。

表示画面	エラー	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後もデータ更新画面から切替わりません。	再起動後、GPS データのアップデートを行なってください。
	電源起動時「データの異常を検知しました。データ更新を行なってください。」とエラーメッセージが表示される。	エラー画面の後に、GPS データ情報画面が表示されるので、再度 GPS データのアップデートを行なってください。
	「有効なデータが存在しません。」とエラーメッセージが表示される。	再度、パソコンから GPS データを microSD カードにコピーしてください。
	「SD カードが挿入されていません。」とエラーメッセージが表示される。	microSD カードの挿入を確認してください。

⚠ 注意

- microSD カードを取付けたり取外す場合は、必ずレーダー本体の電源を OFF にしてください。
- microSD カードを無理に取付けたり取外すと、microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
- microSD カード以外のものを挿入しないでください。レーダー本体が破損することがあります。
- アップデート中は、microSD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。microSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
ただし、アップデートが開始されなかったり、途中で停止した場合は再起動を行い、再度アップデートを行なってください。

便利な機能

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法

- 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させ、【設定】をタッチする。

リモコン を長押ししメインメニューを表示させ、 で決定する



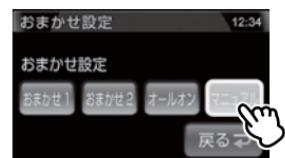
- 【おまかせ設定】をタッチする。

リモコン で選択し、 で決定する



- 【おまかせ1】【おまかせ2】【オールオン】【マニュアル】の中から選択する。

リモコン で選択し、 で決定する



- [おまかせモード1・2].... 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- [オールオンモード]..... すべての機能を使いたい方におすすめ
- [マニュアルモード]..... お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

アドバイス

- お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。ただし、ロードセレクト機能は『AUTO』に設定されています。
- おまかせモード1、おまかせモード2、オールオンモードの設定中は『GPS設定』および『無線設定』の設定を変更することはできません。
- 全てのモードで『機能設定』の設定を変更することはできます。
- セーフモードの設定を『ALL ON』に設定している場合、セーフティウィーク期間中はオールオンモードになります。(⇒ P71)
- ASC、LSCの設定はおまかせモード1、おまかせモード2、オールオンモードにした後に、マニュアルモードに戻しても設定は戻りません。変更する場合は、再度設定を行なってください。

設定内容一覧

	機能	おまかせモード1	おまかせモード2	オールオンモード	マニュアルモード
無線設定	力一口ケ 350.1MHz デジタル 取締特小 署活系 ワイド 警察 / 消防ヘリテレ レッカー 新救急 消防 高速管理車両 警察活動 警備 タクシー パトロールエリア設定	HI OFF	HI OFF	HI	
	Wオービス	ON	ON	ON	
	取締ポイント	OFF	OFF	距離 : 500m	設定内容を任意で変更できます。 お買い上げ時、オールリセット時は、オールオンモードの設定内容になります。
	白バイ警戒エリア	ON			
	駐車監視エリア	サイレント			
	信号無視取締機ポイント	ON			
	過積載取締機ポイント				
	警察署エリア				
	交番エリア				
	高速道路交通警察隊エリア				
GPS設定	事故ポイント			ON	
	Nシステム				
	SA/PA/HO				
	道の駅ポイント				
	急カーブポイント				
	トンネルポイント				
	県境ポイント				
	分岐合流ポイント				
	逆走お知らせポイント				
	消防署エリア				
	スクールエリア			ON	
	踏切ポイント				
	ASC		AUTO		
	LSC		ON		
	ロードセレクト	AUTO	AUTO	ALL	AUTO

設定操作

設定方法

下記手順で、各種設定の変更ができます。

- ※『キャララン♪ マニュアルモードにしてください』とエラー音が鳴り、設定変更ができない場合は、おまかせ設定をマニュアルモード(⇒P54)に設定してから設定変更をしてください。
- ※約30秒間操作を行なわないと、自動的に待機画面に戻ります。(それまで変更した設定内容は保存されます)

例：Nシステムの設定を【OFF】に設定変更するには・・・

1. 待機画面を長押ししてメインメニュー画面を表示させる。

リモコン  を長押しする



2. 【設定】をタッチする。

リモコン  で決定する



3. 【GPS設定】をタッチする。

リモコン  で選択し、 で決定する



4. 【▲】【▼】をタッチし、[Nシステム設定]を表示させる。

リモコン  /  で項目を変更する



5. 【OFF】をタッチする。

リモコン  /  で選択し、 で決定する

- ・現在の設定表示、内容が選択した状態に変更されれば設定完了です。



6. 【戻る】を長押しして待機画面に戻る。

リモコン  を長押しで待機画面に戻る

- ・【戻る】をタッチ(リモコンではを短押し)する
と一つ前の画面に戻ります。
- ・続けて別項目を設定することもできます。



設定内容一覧

メインメニュー



設定：

設定メニューに入ります。

データ更新：

GPS データの更新を行います。 (⇒P52)

OBD II 設定：

OBD II の設定を行います。 (⇒P95)

公開取締情報設定：

公開取締情報の設定を行います。 (⇒P48)



機能設定：

各種機能の設定を行います。 (⇒P61)

GPS 設定：

各種 GPS 警報の設定を行います。 (⇒P73)

無線設定：

各種無線警報の設定を行います。 (⇒P87)

おまかせ設定：

おまかせモードの設定を行います。 (⇒P54)

設定

設定操作

機能設定一覧

設定項目	内容
待機画面壁紙設定 (⇒ P35)	【ブルー】／レッド／ブラック／ユーザーフォト
ロードセレクト設定 (⇒ P61)	CTY／HWY／ALL／【AUTO】
オービス警報表示設定 (⇒ P62)	【ナビゲーションスコープ】／スマート
その他警報表示設定 (⇒ P63)	【スタンダード】／シンプル／スマート
オービス接近警報設定 (⇒ P64)	【固定】／速度連動
モーションセンサー設定 (⇒ P65)	OFF／【ON】
明るさ（昼間）設定 (⇒ P22)	1／2／【3】／4
明るさ（夜間）設定 (⇒ P22)	1／2／【3】／4
ディマー設定 (⇒ P65)	OFF／照度センサー／時間／【AUTO】
セーフティードライブサポート設定 (⇒ P65)	【OFF】／鈍感／やや鈍感／やや敏感／敏感
ASC 設定 (⇒ P66)	LO／HI／S-HI／HYP／【AT】
LSC 設定 (⇒ P67)	OFF／【ON】／ALL ON
アラーム設定 (⇒ P67)	【BZ1】／BZ2／BZ3／ML／NA
レーダーキャンセルポイント検知設定 (⇒ P41)	OFF／【ON】
対向車線オービスキャンセル設定 (⇒ P41)	OFF／【ON】
エフェクト設定 (⇒ P68)	【OFF】／エフェクト1／エフェクト2
操作音設定 (⇒ P69)	OFF／【ON】
オープニング音設定 (⇒ P69)	OFF／【ON】
お知らせ設定 (⇒ P70)	【OFF】／ON
セーフモード設定 (⇒ P71)	OFF／【ON】／ALL ON
車両総重量設定 (⇒ P72)	軽自／【小型】／中型／大型／入力

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
※ 【太字】は初期設定になります。

GPS 設定一覧

設定項目	内容
W オービス設定 (⇒ P73)	OFF / 【500m】 / 1km / 1.5km
N システム設定 (⇒ P74)	OFF / 【ON】
取締ポイント設定 (⇒ P75)	OFF / 【ON】
信号無視取締機ポイント設定 (⇒ P76)	OFF / 【ON】
過積載取締機ポイント設定 (⇒ P77)	OFF / 【ON】
白バイ警戒エリア設定 (⇒ P77)	OFF / 【ON】
警察署エリア設定 (⇒ P78)	OFF / 【ON】
交番エリア設定 (⇒ P78)	OFF / 【ON】
高速道路交通警察隊エリア設定 (⇒ P79)	OFF / 【ON】
事故ポイント設定 (⇒ P79)	OFF / 【ON】
SA/PA/HO 設定 (⇒ P80)	OFF / 【ON】
道の駅設定 (⇒ P81)	OFF / 【ON】
急カーブ設定 (⇒ P81)	OFF / 【ON】
トンネルポイント設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】
県境設定 (⇒ P82)	OFF / 【ON】
分岐 / 合流設定 (⇒ P83)	OFF / 【ON】
駐車監視エリア設定 (⇒ P84)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 1)
逆走お知らせ設定 (⇒ P85)	OFF / 【ON】
消防署エリア設定 (⇒ P86)	OFF / 【ON】
スクールエリア設定 (⇒ P86)	OFF / 【ON】
踏切ポイント設定 (⇒ P84)	OFF / 【ON】 / サイレント (※ 1)

※ 1 画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ 【太字】は初期設定になります。

設定操作

無線設定一覧

設定項目	内容
カーポケ無線設定 (⇒ P88)	OFF / LOW / [HI]
350.1MHz 無線設定 (⇒ P89)	OFF / LOW / [HI]
デジタル無線設定 (⇒ P89)	OFF / LOW / [HI]
署活系無線設定 (⇒ P90)	OFF / LOW / [HI]
ワイド無線設定 (⇒ P90)	OFF / LOW / [HI]
取締特小無線設定 (⇒ P90)	OFF / LOW / [HI]
警察活動無線設定 (⇒ P91)	OFF / LOW / [HI]
警察ヘリテレ無線設定 (⇒ P92)	OFF / LOW / [HI]
パトロールエリア設定 (⇒ P91)	OFF / [ON]
新救急無線設定 (⇒ P93)	OFF / LOW / [HI]
消防ヘリテレ無線設定 (⇒ P92)	OFF / LOW / [HI]
消防無線設定 (⇒ P93)	OFF / LOW / [HI]
レッカー無線設定 (⇒ P93)	OFF / LOW / [HI]
高速管理車両無線設定 (⇒ P94)	OFF / LOW / [HI]
警備無線設定 (⇒ P94)	OFF / LOW / [HI]
タクシー無線設定 (⇒ P94)	OFF / LOW / [HI]

おまかせ設定一覧

設定項目	内容
おまかせ設定 (⇒ P54)	おまかせ 1 / おまかせ 2 / オールオン / 【マニュアル】

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。
※ **【太字】** は初期設定になります。

機能設定

ロードセレクト設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → ロードセレクト 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- GPS 警報を行う走行エリアを ALL / CTY / HWY / AUTO から選択することができます。
- お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。
- 下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行なってください。

設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード	ALL	一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード	CTY	一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード	HWY	高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

△ 注意

オートモードに設定した場合、自車の走行速度と GPS データを基に、「オールモード」、「シティモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。

そのため、下記のような場合、実際の走行道路と設定が異なり、GPS 警報を行わないことがあります。

- 高速道路走行中に渋滞などにより低速走行をしている場合。
- 高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- 一般道路と高速道路が並行している場合。

☞ アドバイス

リモコンで操作する場合、待機画面で【ロードセレクト】を短押しすることで直接走行エリアを変更することができます。



設定項目

オービス警報表示設定 ©INCREMENT P CORP

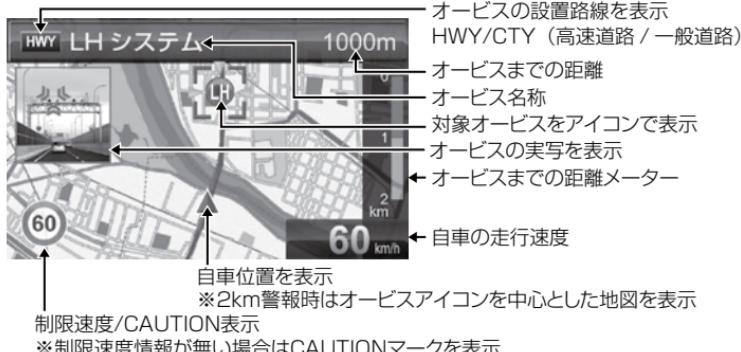
メインメニュー → 設定 → 機能設定 → オービス警報表示 詳しい設定操作はP56を参照ください。

- ・オービス警報画面を ナビゲーションスコープ / スマート から 選択できます。
- ・お買い上げ時は、【ナビゲーションスコープ】に設定されています。

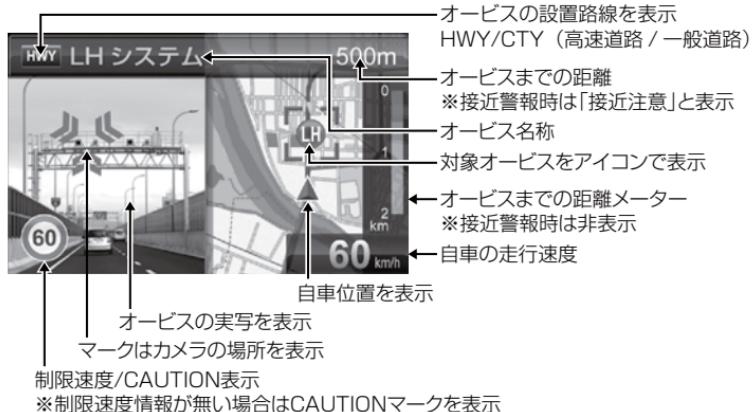
■ ナビゲーションスコープ

オービス (GPS) 警報時に実際の地図を表示して対象オービスと自車位置をわかりやすく表示します。

●2km警報(高速道路のみ)/1km警報時



●500m～接近警報時



■ スマート

次警報予測表示エリアにオービス警報を表示します。



その他警報表示設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 機能設定 ⇒ その他警報表示 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・オービス警報以外の警報画面を スタンダード / シンプル / スマート から選択できます。
- ・お買い上げ時は、【スタンダード】に設定されています。

設定	内容	表示画面
スタンダード	警報内容を 3D でグラフィカルに表示します。	
シンプル	警報内容をワイヤーフレームでシンプルに表示します。	
スマート	警報内容を次警報表示エリアに表示します。	

設定項目

オービス接近警報設定

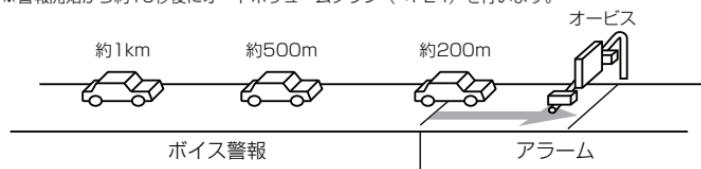
メインメニュー → 設定 → 機能設定 → オービス接近警報 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・オービス接近アラームを行う距離を、オービス設置路線の制限速度および自車の走行速度によって切替えることができます。また、常に同じ距離でオービス接近アラームを行うように設定することもできます。
- ・お買い上げ時は、【固定】に設定されています。

■固定

200m地点からアラームによる警報を行います。

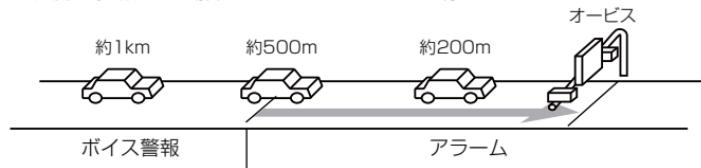
※警報開始から約10秒後にオートボリュームダウン（⇒P24）を行います。



■速度運動

- ・500m地点通過時の速度が制限速度を超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。
- ・制限速度以下の場合は、固定設定と同様200m地点からアラームによる警報を行います。
- ・制限速度情報が登録されていない場合は、一般道路：50km/h、高速道路：80km/hを超えていた場合、500m地点からアラーム警報を行います。

※速度運動に設定した場合、オートボリュームダウンは行いません。



速度運動に設定した場合、以下のように警報を行います。

制限速度情報	道路種類	走行速度	警報開始距離	
			500m手前	200m手前
登録あり	高速道路 / 一般道路	制限速度超過	アラーム	アラーム継続
		制限速度以下	ボイス警報	アラーム
登録なし	高速道路	80km/h超過	アラーム	アラーム継続
		80km/h以下	ボイス警報	アラーム
	一般道路	50km/h超過	アラーム	アラーム継続
		50km/h以下	ボイス警報	アラーム

モーションセンサー設定

メインメニュー → **設定** → **機能設定** → **モーションセンサー** 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・モーションセンサー (⇒ P32) の設定を、ON/OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ディマー設定

メインメニュー → **設定** → **機能設定** → **ディマー** 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・オートディマー機能 (⇒ P23) の設定を、照度センサー / 時間 / AUTO / OFF から選択することができます。
- ・お買い上げ時は、【AUTO】に設定されています。

[照度センサー]周囲の明るさを検知して、液晶ディスプレイの明るさを切替えます
 [時間]時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
 [AUTO]照度センサーと時刻で液晶ディスプレイの明るさを切替えます
 [OFF]常に [明るさ (昼間) 設定] (⇒ P22) で設定した明るさで液晶ディスプレイを表示します

アドバイス

照度センサーに設定していると、取付場所によっては常にオートディマー機能が作動する事があります。その場合、設定を [時間] または [OFF] に切替えて使用してください。

セーフティードライブサポート設定

メインメニュー → **設定** → **機能設定** → **セーフティードライブサポート** 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

急加速や急減速など、一定以上の「G (加速・減速)」を検出すると音声でお知らせする機能です。安全運転の目安にしてください。

- ・感度を 鈍感 / やや鈍感 / やや敏感 / 敏感 / OFF の 5 段階から選択できます。
- ・お買い上げ時の感度は、【OFF】に設定されています。

状況	アナウンス内容
左右方向に G (急ハンドル) を検出した場合	急ハンドルを検知しました。ご注意ください。
後方向に G (急加速) を検出した場合	急発進を検知しました。ご注意ください。
前方向に G (急減速) を検出した場合	急ブレーキを検知しました。ご注意ください。

設定項目

ASC 設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → ASC 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・ASC機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、[AT]に設定すると、低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報音をミュート（消音）し、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくなります。※警報画面表示は行います。
- ・お買い上げ時は、【AT】に設定されています。

AUTO 設定

[AT]に設定することで、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節します。

車両状態		信号待ち、低速走行時など		走行中
受信感度	LOW	LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と車速に応じて受信感度が変化		

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h未満	LOW
		30km/h～60km/h未満	HI
		60km/h～80km/h未満	S-HI
		80km/h以上	HYP

※ OBD IIアダプター未接続で衛星を受信できない場合は、受信感度が[HYP]に固定されます。

マニュアル設定

マニュアル設定することで、受信感度を固定することができます。下記表を参考に、最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	LO
HI	郊外地	中速走行	Hi
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	S-HI
HYP	高速道路	高速走行	HYP

LSC 設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 機能設定 ⇒ LSC 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時は、警報音を自動的にミュートする機能です。

・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

[ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をミュート

[ALL ON] 低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をミュート

[OFF] 走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をミュートする

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30Km/h	LSC	しない
	30Km/h 以上	LSC	する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター未接続で衛星を受信していない時		LSC	する

アラーム設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 機能設定 ⇒ アラーム 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

・レーダー警報およびオービス接近時の警報音をブザー 1 / ブザー 2 / ブザー 3 / メロディ / ナレーションのいずれかで鳴らすことができます。

・お買い上げ時は、【BZ1】に設定されています。

[BZ1・2・3 (ブザー)] 警報音をブザーで鳴らします

[ML (メロディ)] 警報音をメロディ音、[情熱大陸] で鳴らします

[NA (ナレーション)] 警報を音声アナウンスでお知らせします

設定項目

エフェクト設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → エフェクト

詳しい設定操作は P56 を
参照ください。

音声アナウンス前後に用いる擬音効果です。下記の設定のように各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

アドバイス

通話音声が受信できる無線警報の場合、エフェクトモードの設定に関わらず通話音声が流れます。

項目	OFF (初期設定)	エフェクト1	エフェクト2
オービス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
ダブルオービス			
Nシステム	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
取締ポイント			
信号無視取締機ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
過積載取締機ポイント			
白バイ警戒エリア	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
警察署エリア			
交番エリア	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
高速道路交通警察隊エリア			
事故ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
SA/PA/HO			
道の駅	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
急カーブ			
トンネルポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
分岐・合流			
駐車監視エリア	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
逆走お知らせ			
消防署エリア	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
スクールエリア			
踏切ポイント	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
県境			

項目	OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
カーロケ無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
350.1 無線			
デジタル無線			
署活系無線			
ワイド無線			
取締特小無線			
警察活動無線			
警察ヘリテレ無線			
パトロールエリア			
新救急無線			
消防ヘリテレ無線			
消防無線			
レッカー無線			
高速管理車両無線			
警備無線			
タクシー無線			

操作音設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → 操作音 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・操作時の確認音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

オープニング音設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → オープニング音 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・オープニング効果音の ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

設定項目

お知らせ設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → お知らせ 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスや衛星受信・未受信時のアナウンスなどの ON/OFF を設定することができます。
- ・お買い上げ時は、【OFF】に設定されています。

◇ ON/OFF されるアナウンス

状態	アナウンス内容
衛星受信	衛星を受信しました
衛星未受信	衛星を受信できません
起動後、2 時間経過	運転時間が 2 時間になりました そろそろ休憩してください
走行エリアの切替えアナウンス (オートモード設定時)	(ハイウェイ / シティ / オール) モードに切替えます
あいさつアナウンス	※下記表参照

電源 ON 時のあいさつアナウンスは起動時刻により切替わります。

起動時刻	アナウンス内容
4:00 ~ 9:59	おはようございます
10:00 ~ 17:59	こんにちは
18:00 ~ 3:59	こんばんは

セーフモード設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → セーフモード 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切替える設定です。
- ・セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示を行います。
- ・お買い上げ時は、【ON】に設定されています。

ALL ON.....電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。

ON.....電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。

OFF.....電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	期間(※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は5月11日～5月20日に変更となります。	春の交通安全運動期間です 
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です 
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です 

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

設定項目

車両総重量設定

メインメニュー → 設定 → 機能設定 → 車両総重量 詳しい設定操作はP56を参照ください。

車両総重量を設定すると、『パワーチェック info』画面で自車のおおよその馬力を表示することができます。

下記表を参考に自車の車両総重量に近い設定を選択してください。

お買い上げ時は、【小型車】に設定されています。

設定	車両総重量の目安
軽自動車	~ 1250kg
小型車	1251 ~ 1750kg
中型車	1751 ~ 2250kg
大型車	2251kg ~

重量を入力して設定する

車検証などに記載されている車両総重量を入力して設定してください。

- 【入力】をタッチする。

リモコン / で選択し、で決定する



- 数字をタッチして車両重量を入力し、
【登録】をタッチする。

リモコン / / / で選択し、
で決定する



- 入力した車両重量が左上の登録重量に
表示される。



⚠ 注意

規定外の重量を入力した場合、右記エラー画面が表示されます。
車両重量は 100kg ~ 5000kg の範囲で入力してください。



GPS 設定

GPS 警報画面について



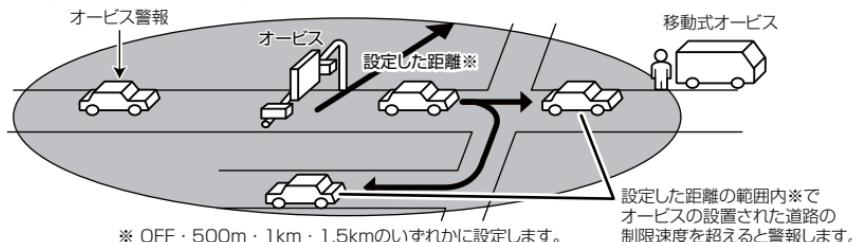
ダブルオービス設定



メインメニュー → 設定 → GPS 設定 → W オービス

詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- 一般道路上のオービスポイントを通過後、設定した距離の範囲内でオービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。
- オービスポイント通過後の距離は 500m / 1km / 1.5km / OFF から選択することができます。



アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	

△ 注意

- 設定した距離の範囲内で信号などにより停止（5km/h 以下）した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えるとダブルオービスの警報を行います。

設定項目



N システム /NH システム設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ N システム

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。

※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。

※ 衛星からの測位信号が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス	表示画面
効果音、この先（高速道）N システムがあります。	

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。

道路の高低差、カーブの大きさなどによっては実際の走行距離と異なる場合があります。



取締ポイント設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 取締ポイント

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録してあり、取締ポイントに接近すると約 200m～1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

- [スピード取締り] ネズミ捕りなどの取締りをおもに行なっているポイント
- [検問取締り] 飲酒 / シートベルト / 携帯電話などの取締りをおもに行なっているポイント
- [交通取締り] 一時停止無視や信号無視などの取締りをおもに行なっているポイント
- [その他取締り] 上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。
- [重点取締り] 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報
- [最重点取締り] 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報

アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

状況	アナウンス	表示画面
スピード / 検問 / 交通 /	効果音、この先 一般道 [スピード / 検問 / 交通] 取締ポイントがあります。 取締りにご注意ください。	
重点 / 最重点	効果音、この先 一般道 [重点 / 最重点] 取締ポイントがあります。 [重点 / 最重点] 取締りにご注意ください。	
その他	効果音、この先 (高速道) 取締ポイントがあります。取締りにご注意ください。	
回避	効果音、[スピード / 検問 / 交通 / 重点 / 最重点] (※ 1) 取締ポイントを回避しました。	

※ 1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

設定項目

《取締アイコン一覧》



スピード・移動式オービス取締り



飲酒取締り



シートベルト・携帯電話取締り



一時停止取締り



信号無視取締り



過積載取締り



通行区分違反取締り



右折禁止取締り



歩行者用道路徐行違反取締り



その他取締り



信号無視取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 信号無視取締機

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

- 信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- 本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 信号無視取締機に ご注意ください。	

※ 走行エリア (⇒ P61) がハイウェイモード以外の時に有効です。



過積載取締機ポイント設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 過積載取締機 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- ・過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ~ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（高速道）過積載取締機にご注意ください。	

白バイ警戒エリア設定



メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 白バイ警戒エリア 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

- 本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

状況	アナウンス	表示画面
通常	効果音、この付近 白バイ警戒エリアです。	
重点	効果音、この付近 白バイ重点警戒エリアです。 取締りにご注意ください。	

設定

アドバイス

- ・白バイ重点警戒エリアは白バイ警戒エリア警報を行なったあと、一定の無線を受信した際に警報を行います。
- ・LSC 機能（⇒ P67）の設定が【ON】で LSC 機能が作動中の場合、白バイ警戒エリアの警報音は LSC 機能によってミュートされますが、白バイ重点警戒エリアの警報は無線による警報のため、ミュートされません。
- ※ LSC 機能の設定が【ALL ON】で LSC 作動中の場合は、白バイ警戒エリア、白バイ重点警戒エリアともに警報音がミュートされます。

設定項目



警察署エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 警察署エリア

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署エリアです。	

※ 走行エリア（⇒ P61）がハイウェイモード以外の時に有効です。



交番エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 交番エリア

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 交番エリアです。 取締りにご注意ください。	

※ 走行エリア（⇒ P61）がハイウェイモード以外の時に有効です。



高速道路交通警察隊エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 高速道路交通警察隊エリア

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。 取締りにご注意ください。	

事故ポイント設定



メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 事故ポイント

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（高速道）事故多発ポイントがあります。	

設定項目



SA/PA/HO 設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ SA/PA/HO

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録してあり、サービスエリアまたはパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 高速道サービスエリアがあります。	 サービスエリア
効果音、この先 高速道パーキングエリアがあります。	 パーキングエリア
効果音、この先 高速道ハイウェイオアシスがあります。	 ハイウェイオアシス

※ 走行エリア (⇒ P61) がシティモード以外の時に有効です。



道の駅設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 道の駅

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、一般道 道の駅があります。	

※ 走行エリア（⇒ P61）がハイウェイモード以外の時に有効です。

急カーブ設定



メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 急カーブ

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）急カーブがあります。	

※ 走行エリア（⇒ P61）がシティモード以外の時に有効です。

※ 1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することができます。

設定項目



トンネルポイント設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ トンネルポイント

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道（※ 1）トンネルがあります。	

※ 走行エリア（⇒ P61）がシティモード以外の時に有効です。

※ 1 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



県境設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 県境

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、（※ 1）。	

※ 1 都道府県をアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による県境位置を登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・山間部やトンネル内または出口付近など、GPS の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
- ・全ての県境で警報するわけではありません。



分岐合流設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 分岐／合流

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている分岐合流付近に接近(約500m)すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道 [分岐 / 合流] があります。	 分岐 合流

※ 分岐と合流のアナウンスは、それぞれ異なります。

※ 走行エリア (⇒ P61) がシティモード以外の時に有効です。

△ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO・インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
- ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することができます。

設定項目



駐車監視エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 駐車監視エリア

詳しい設定操作はP56
を参照ください。

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に、弊社調査による監視(駐禁)エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	

- ※ 走行エリア (⇒ P61) がハイウェイモード以外の時に有効です。
- ※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内のアイコン表示部 (⇒ P25) に「駐禁マーク」が表示されます。



△ 注意

- 弊社調査による監視エリアを登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。
- ・全ての監視エリアで警報するわけではありません。
 - ・実際の監視エリアと異なる場所で警報することがあります。



踏切ポイント設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 踏切ポイント

詳しい設定操作はP56
を参照ください。

本機に登録されている踏切付近に接近 (約 200m) するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 ご注意ください。	

- ※ 走行エリア (⇒ P61) がハイウェイモード以外の時に有効です。



逆走お知らせ設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 逆走お知らせ

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や、入口から本線に合流しようとすると、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリアなどで停車後、20km/h 以上でサービスエリアなどの入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報画面の表示を続けます。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

※ 警報中に、逆方向への走行から順方向への走行になった場合、警報画面の標識イラスト部分が切替わります。



《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリアなどで停車した時に警報を行います。

その後発進し、20km/h 以上になった場合に、再度警報を行います。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	

△ 注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ 走行エリア (⇒ P61) および LSC の設定 (⇒ P67) に関わらず、警報を行います。

設定項目



消防署エリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ 消防署エリア

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 消防署エリアです。 緊急車両にご注意ください。	

※ 走行エリア（⇒ P61）がハイウェイモード以外の時に有効です。



スクールエリア設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ GPS 設定 ⇒ スクールエリア

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

本機に登録されている小学校、中学校、高校付近を 7:00～9:00、12:00～18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報は行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心がけましょう。	

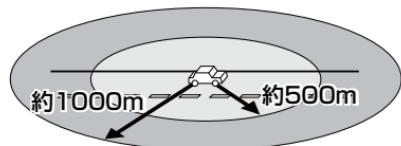
※ 走行エリア（⇒ P61）がハイウェイモード以外の時に有効です。

無線設定

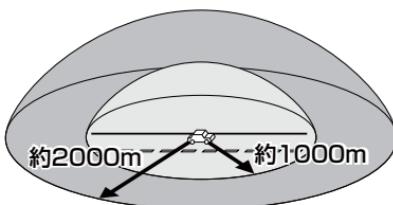
- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

[LOW] 設定時

[HI] 設定時



カーポケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

△ 注意

- 放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤作動する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- 使用状況、走行状態、製品取付位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

無線警報画面について



設定項目

カーロケ無線設定（カー・ロケーター・システム）

メインメニュー → 設定 → 無線設定 → カーロケ無線

詳しい設定操作はP56
を参照ください。

緊急車両に装備されたGPS受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的に送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～カーロケ無線を受信しました。	  
近い	効果音～カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	遠い ~ 近い ~ 接近
接近	効果音～カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	
回避	効果音～カーロケ無線を回避しました。	

⚠ 注意

- ・ カー・ロケーター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・ 緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・ 緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わないため、本製品での受信はできません。

- ※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できません。
- ※ カーロケーターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承願います。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

350.1MHz 無線設定（取締用連絡無線）

メインメニュー → 設定 → 無線設定 → 350.1MHz 無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

取締用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締りなどで使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



アナウンス	表示画面
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1MHz 無線を受信しました。	

デジタル無線設定

メインメニュー → 設定 → 無線設定 → デジタル無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

各警察本部と移動局（緊急車両など）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。	  
近い	効果音～デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	<p>遠い ～ 近い ～ 接近</p>

設定項目

署活系無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 署活系無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス	表示画面
効果音～署活系無線を受信しました。	

ワイド無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ ワイド無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話(移動警電)ともいいます。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。	
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	

取締特小無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 取締特小無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。	

警察活動無線設定

メインメニュー → 設定 → 無線設定 → 警察活動無線

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～警察活動無線を受信しました。	

パトロールエリア設定

メインメニュー → 設定 → 無線設定 → パトロールエリア

詳しい設定操作は P56
を参照ください。

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音～パトロールエリアです。ご注意ください。	

アドバイス

- 受信感度の調整はありません。カーポケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になつていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- 必ず検問、取締などを行なっているとは限りません。

設定項目

警察／消防ヘリテレ無線設定

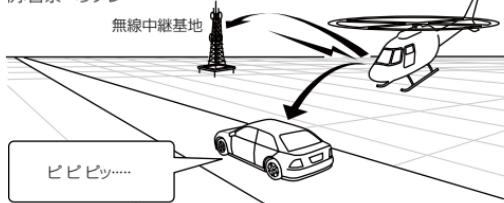
メインメニュー → 設定 → 無線設定 → 警察ヘリテレ無線

メインメニュー → 設定 → 無線設定 → 消防ヘリテレ無線

詳しい設定操作はP56
を参照ください。

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故などの情報収集、取締りなどの時に上空と地上上で連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事などの事故処理や連絡用として使われています。

例:警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が
装備されていないため、本製品では受信できないことがあります。

※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時に受信することができます。

※送信電波の中継基地周辺ではヘリコプターの近くに
関わらず受信することができます。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス	表示画面
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を 受信しました。	
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を 受信しました。	

新救急無線設定

メインメニュー → 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 新救急無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。	

消防無線設定

メインメニュー → 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 消防無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。	

レッカー無線設定

メインメニュー → 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ レッカー無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般的な業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。	

設定項目

高速管理車両無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 高速管理車両無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報などでパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。	

警備無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ 警備無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。	

タクシー無線設定

メインメニュー ⇒ 設定 ⇒ 無線設定 ⇒ タクシー無線 詳しい設定操作は P56 を参照ください。

各地のタクシー会社が使用する無線です。

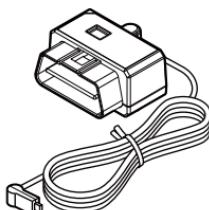
アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。	

OBD IIアダプター（オプション）を使用する

OBD IIアダプターを使用し、取付ける

弊社別売オプションOBD2-R1「OBD IIアダプター」を使用することで、待機画面に車両のOBD II情報を表示させることや、トンネル内などの衛星からの信号を受信できないような場所でも、OBD IIからの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことができるようになります。

OBD2-R1 OBD IIアダプター



OBD IIアダプターによる接続の際は、車両によってディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法はOBD IIアダプターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』はOBD IIアダプター適合表をご確認ください。

※ OBD IIアダプターを接続する際は必ず、キーを抜いた状態、または車両電源がOFFの状態で行ってください。故障の原因となります。

アドバイス

OBD IIとは

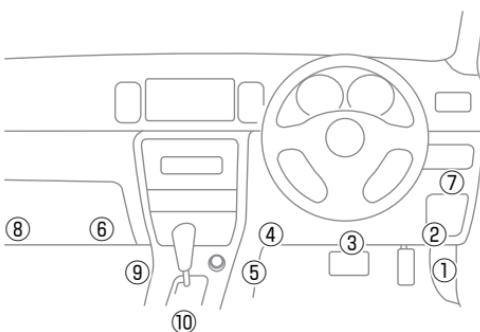
On-Board Diagnostics IIの略称で、車載式故障診断システムのことと言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）の他、車速や回転数などの情報を車両のセンサーから得ることができます。

△ 注意

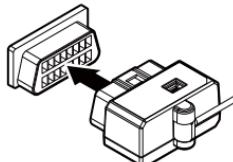
- ・OBD IIアダプターは適合する車両のみ接続できます。詳しくは弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。
- ・OBD IIアダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目もあります。詳しくは弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。
- ・適合車両の場合でも、各種警告灯が点灯する場合や、装着している電装品によってはレーダー本体または車両機能が正常に動作しない場合があります。（車両OBDに接続する他の電装品、一部ディーラーオプションのセキュリティシステムなど）
- ・車両によっては、車両電源OFF後に再度本製品の電源がONになる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源はOFFになります。

OBD II アダプター（オプション）を使用する

車両 OBD II コネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD II コネクターを探して接続を行なってください。
車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

△ 警告

- ・アクセルやブレーキなどのペダル操作や、ハンドル操作などの運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ・ドアや車両金属部などに挟み込まないように配線を行なってください。

△ 注意

車両 OBD II コネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。

スロットルタイプを設定する

車両により、アクセルを踏んだ時にスロットル開度の数値が下がる場合があります。その場合、スロットルタイプの設定を行なってください。



設定方法

- OBD II設定メニューを開き、【スロットルタイプ】をタッチする

リモコン / で選択し、 で決定する



- 【ノーマル】または【リバース】を選択する

リモコン / で選択し、 で決定する



- 【戻る】を長押しして待機画面に戻ります。

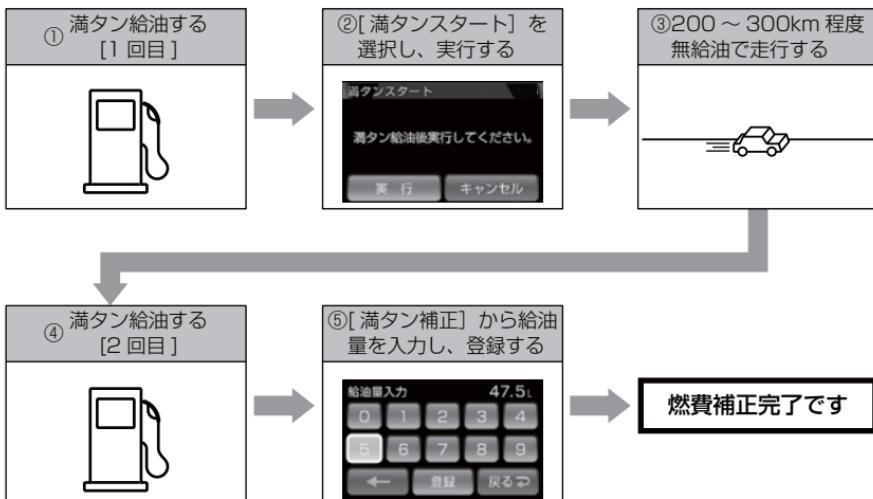
リモコン を長押しで待機画面に戻る

- 【戻る】をタッチ（リモコンでは を短押し）すると一つ前の画面に戻ります。
- 続けて別項目を設定することもできます。

OBD IIアダプター（オプション）を使用する

燃費情報を補正する

お買い上げ時の状態では本製品に表示される燃費情報に誤差があります。より正確な燃費情報を表示するために、『満タンスタート』および『満タン補正』を行い、誤差を補正してください。



△ 注意

- ・実際の走行距離と給油量から計算した燃費と本製品の燃費情報は、計算方法が異なるため必ず一致するものではありません。
- ・車両によって燃費情報を表示できない車両があります。詳しくは弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。

👉 アドバイス

ご購入後初めて補正を行なった場合、補正するまでの燃費情報などは初期値の燃費係数により算出されているため、『OBD IIデータの初期化（⇒P101）』を行なうことをお勧めします。

『OBD IIデータの初期化（⇒P101）』を行なっても補正された燃費係数は初期化されないため、より実測に近い生涯燃費の値が表示されます。

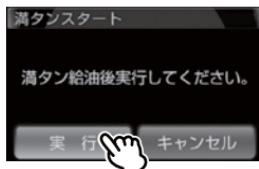
補正方法

1. 満タン給油する
2. OBD II設定メニューを開き、【満タンスタート】をタッチする
リモコン で選択し、 で決定する



3. 確認画面で【実行】をタッチする

リモコン で決定する



4. 無給油で200～300km程度走行する

5. 満タン給油する

6. OBD II設定メニューを開き、【満タン補正】をタッチする

リモコン で選択し、 で決定する



7. 数字をタッチして5.の給油量を入力し、【登録】をタッチする

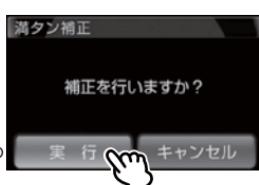
リモコン / / / で選択し、 で決定する



8. 確認画面で【実行】をタッチすることで補正完了です

リモコン を短押しする

※キャンセルする場合は、 を短押しする



OBD IIアダプター（オプション）を使用する

累積データを初期化する

各表示項目の累積数値に関するデータのみ初期化します。

※ 『平均燃費』および表示項目のタイトルに『累積』と付いている項目が対象です。
詳しくは表示項目詳細（⇒ P102～104）をご確認ください。

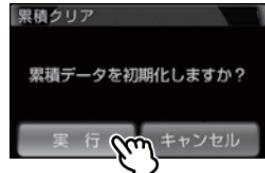
1. OBD II 設定メニューを開き、【累積クリア】をタッチする

リモコン を2回押して選択し、
 で決定する

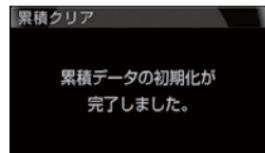


2. 確認画面で【実行】をタッチする

リモコン を短押しする
※キャンセルする場合は、 を短押しする



3. 効果音と画面表示がされれば初期化完了です



OBD IIデータを初期化する

OBD IIデータすべてを初期化し、お買い上げ時の状態に戻します。

アドバイス

- 補正した燃費係数は初期化されません。
- 補正した燃費係数やレーダー本体の設定、登録したポイントなど本製品のすべてのデータを初期化する場合は、オールリセット（⇒ P109）を行なってください。

- OBD II設定メニューを開き、【データクリア】をタッチする

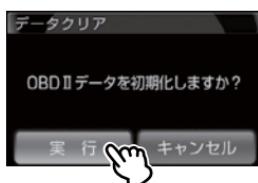
リモコン で選択し、 で決定する



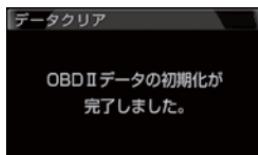
- 確認画面で【実行】をタッチする

リモコン を短押しする

※キャンセルする場合は、 を短押しする



- 効果音と画面表示がされれば初期化完了です



付録

表示項目詳細

クリアタイプ記号内容

△：電源 ON/OFF にて初期化 ○：【累積クリア】および【データクリア】にて初期化

☆：【データクリア】にて初期化

項目	クリアタイプ	単位	内容
001 時計	—	時分	現在の時間を表示
002 カレンダー	—	年月日	現在の日付を表示
003 スピード	—	km/h	現在の車速を表示
004 コンパス	—	°	自車の進行方向を表示
005 標高	—	m	現在地の標高を表示
006 車両電圧	—	V	車両の電圧を表示
007 衛星受信数	—	基	衛星の受信数および位置を表示
008 走行距離	△	km	電源 ON から現在までの走行距離
009 累積走行距離	○	km	[走行距離] の累積値
010 生涯走行距離	☆	km	[走行距離] の総累積値
011 レーダースキャン	—	—	自車位置と取締ポイントの位置関係を表示
012 ドライブ info	—	km/h	速度の変化をグラフで表示
013 パワーチェック	—	PS	現在の馬力を表示
014 G モニター	—	G	G センサーの動きを表示
015 瞬間燃費 OBDII	—	km/l	現在の燃費
016 平均燃費 OBDII	○	km/l	[今回燃費] の累積平均値
017 今回燃費 OBDII	△	km/l	電源 ON から現在までの平均の燃費
018 生涯燃費 OBDII	☆	km/l	[今回燃費] の総累積平均値
019 一般道平均燃費 OBDII ※ 5	△	km/l	一般道での平均燃費
020 高速道平均燃費 OBDII ※ 5	△	km/l	高速道での平均燃費
021 移動平均燃費 OBDII	△	km/l	走行中の平均燃費(アイドリング時を除いた平均燃費)
022 燃料流量 OBDII	—	ml/m	現在の燃料流量
023 平均燃料流量 OBDII	△	ml/m	電源 ON から現在までの[燃料流量] の平均値
024 最大燃料流量 OBDII	△	ml/m	電源 ON から現在までの[燃料流量] の最大値
025 エンジン水温 OBDII	—	℃	エンジン冷却水温度
026 エンジン最高水温 OBDII	△	℃	[エンジン水温] の最高値
027 吸気温度 OBDII	—	℃	エンジン吸入空気温度
028 最高吸気温度 OBDII	△	℃	[吸気温度] の最高値
029 外気温度 OBDII ※ 4	—	℃	車外の気温
030 最高外気温度 OBDII	△	℃	[外気温度] の最高値
031 インマニ圧(相対圧) OBDII ※ 2	—	kpa	インマニ相対圧を表示
032 最高インマニ圧(相対圧) OBDII	△	kpa	[インマニ圧(相対圧)] の最高値
033 インマニ圧(絶対圧) OBDII ※ 3	—	kpa	インマニ絶対圧を表示
034 最高インマニ圧(絶対圧) OBDII	△	kpa	[インマニ圧(絶対圧)] の最高値
035 ブースト圧(絶対圧) OBDII ※ 3	—	kpa	ブースト絶対圧を表示
036 最高ブースト圧(絶対圧) OBDII	△	kpa	[ブースト圧(絶対圧)] の最高値
037 回転数 OBDII	—	rpm	エンジン回転数

項目	クリア タイプ	単位	内容
038 平均回転数 OBDII	△	rpm	[回転数] の平均値
039 最高回転数 OBDII	△	rpm	[回転数] の最高値
040 アイドリングストップ時間 OBDII	△	時分秒	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計時間
041 アイドリングストップ回数 OBDII	△	回	電源 ON から現在までのアイドリングストップ合計回数
042 累積アイドリングストップ時間 OBDII	○	時間	[アイドリングストップ時間] の累積値
043 累積アイドリングストップ回数 OBDII	○	回	[アイドリングストップ回数] の累積値
044 平均速度	△	km/h	電源 ON から現在までの平均速度
045 累積平均速度	○	km/h	[平均速度] の累積平均値
046 生涯平均速度	☆	km/h	[平均速度] の総累積平均値
047 最高速度	△	km/h	電源 ON から現在までの最高速度
048 5 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 5 秒後の走行速度
049 平均 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の平均値
050 最高 5 秒速度	△	km/h	[5 秒速度] の最高値
051 スロットル開度 OBDII ※ 1	—	%	現在のスロットル開度
052 平均スロットル開度 OBDII	△	%	[スロットル開度] の平均値
053 最高スロットル開度 OBDII	△	%	[スロットル開度] の最高値
054 点火時期 OBDII	—	°	エンジン点火プラグの点火時期
055 MAF(エンジン吸気流量) OBDII	—	g/s	エンジン吸入空気量
056 インジェクション噴射率 OBDII	—	%	インジェクターからの燃料噴射率
057 インジェクション噴射時間 OBDII	—	ms	インジェクターからの燃料噴射時間
058 消費燃料 OBDII	△	L	電源 ON から現在までの消費燃料
059 生涯消費燃料 OBDII	☆	L	[消費燃料] の総累積値
060 運転時間	△	時分	電源 ON から現在までの時間
061 累積運転時間	○	時間	[運転時間] の累積平均値
062 生涯運転時間	☆	時間	[運転時間] の総累積平均値
063 走行時間	△	時分	電源 ON から現在までの 1km/h 以上で走行している時間
064 累積走行時間	○	時間	[走行時間] の累積平均値
065 生涯走行時間	☆	時間	[走行時間] の総累積平均値
066 アイドリング時間	△	時分	電源 ON で停車している時間
067 アイドリング比率	△	%	電源 ON から現在までのアイドリング時間の比率
068 60 秒速度	△	km/h	0km/h から加速して 60 秒後の走行速度
069 60 秒平均速度	△	km/h	[60 秒速度] の平均値
070 60 秒最高速度	△	km/h	[60 秒速度] の最高値
071 一般道平均速度 ※ 5	△	km/h	電源 ON から現在までの一般道平均速度
072 累積一般道平均速度	○	km/h	[一般道平均速度] の累積平均値
073 生涯一般道平均速度	☆	km/h	[一般道平均速度] の総累積平均値
074 高速道平均速度 ※ 5	△	km/h	電源 ON から現在までの高速道平均速度
075 累積高速道平均速度	○	km/h	[高速道平均速度] の累積平均値
076 生涯高速道平均速度	☆	km/h	[高速道平均速度] の総累積平均値
077 0-20km/h 加速時間	△	時分秒	停車状態から 20km/h までにかかった時間
078 0-20km/h 平均加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の平均値
079 0-20km/h 最短加速時間	△	時分秒	[0-20km/h 加速時間] の最短値

付録

項目	クリア タイプ	単位	内容
080	0-40km/h 加速時間	△	停車状態から 40km/h までにかかった時間
081	0-40km/h 平均加速時間	△	[0-40km/h 加速時間] の平均値
082	0-40km/h 最短加速時間	△	[0-40km/h 加速時間] の最短値
083	0-60km/h 加速時間	△	停車状態から 60km/h までにかかった時間
084	0-60km/h 平均加速時間	△	[0-60km/h 加速時間] の平均値
085	0-60km/h 最短加速時間	△	[0-60km/h 加速時間] の最短値
086	0-80km/h 加速時間	△	停車状態から 80km/h までにかかった時間
087	0-80km/h 平均加速時間	△	[0-80km/h 加速時間] の平均値
088	0-80km/h 最短加速時間	△	[0-80km/h 加速時間] の最短値
089	0-100km/h 加速時間	△	停車状態から 100km/h までにかかった時間
090	0-100km/h 平均加速時間	△	[0-100km/h 加速時間] の平均値
091	0-100km/h 最短加速時間	△	[0-100km/h 加速時間] の最短値
092	0-20km/h 走行時間	△	1km/h ~ 19km/h で走行している時間の合計
093	20-40km/h 走行時間	△	20km/h ~ 39km/h で走行している時間の合計
094	40-60km/h 走行時間	△	40km/h ~ 59km/h で走行している時間の合計
095	60-80km/h 走行時間	△	60km/h ~ 79km/h で走行している時間の合計
096	80-100km/h 走行時間	△	80km/h ~ 99km/h で走行している時間の合計
097	100km/h 以上 走行時間	△	100km/h 以上で走行している時間の合計
098	0-20km/h 走行比率	△	% 1km/h ~ 19km/h で走行している時間の比率
099	20-40km/h 走行比率	△	% 20km/h ~ 39km/h で走行している時間の比率
100	40-60km/h 走行比率	△	% 40km/h ~ 59km/h で走行している時間の比率
101	60-80km/h 走行比率	△	% 60km/h ~ 79km/h で走行している時間の比率
102	80-100km/h 走行比率	△	% 80km/h ~ 99km/h で走行している時間の比率
103	100km/h 以上 走行比率	△	% 100km/h 以上で走行している時間の比率
104	0-400 m到達時間 ≈ 6	△	停車状態から 400 m到達までにかかった時間
105	0-400 m最短到達時間	△	[0-400 m到達時間] の最短時間
106	0-1000 m到達時間 ≈ 6	△	停車状態から 1000 m到達までにかかった時間
107	0-1000 m最短到達時間	△	[0-1000 m到達時間] の最短時間
108	1000m LapTime	△	電源 ON からの 1000 m毎の経過時間
109	5000m LapTime	△	電源 ON からの 5000 m毎の経過時間
110	10000m LapTime	△	電源 ON からの 10000 m毎の経過時間

OBDII OBD II アダプター接続時のみ表示を行います。

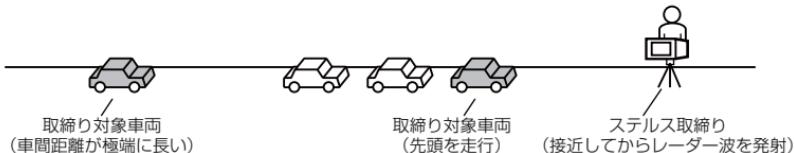
- * 1 スロットル開度はアイドリング中でも 0% にならない場合があります。
- * 2 大気圧をゼロとした相対圧を表示します。
- * 3 真空をゼロとした絶対圧を表示します。
- * 4 車両センサーの位置によって、実際の車外の気温と異なる場合があります。
- * 5 一般道／高速道の切り分けはロードセレクト機能 (⇒ P61) によって行なっているため、実際の走行道路と異なります。
『シティーモード／オールモード』設定時は一般道、『ハイウェイモード』設定時は高速道として積算されます。『オートモード』設定時は 3 つのモードを自動で切替えるため、その時選択されているモードで積算を行います。
- * 6 停車状態から 400m または 1000m に到達せずに停車した場合、表示は更新されません。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

● ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合などに測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかつたり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。

また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。

レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



付録

● 移動オービス式／パトカー車載式取締方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m 以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

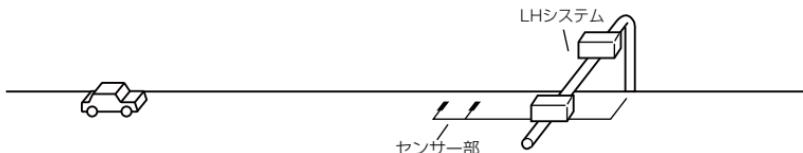
● ループコイル式取締方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯などに埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影が LH システム方式の取締機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



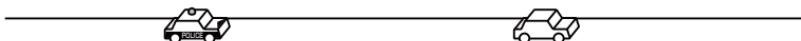
● 光電管式取締方法（有人式取締り）

2点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締方法

パトカー・覆面パトカー・白バイなどが、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

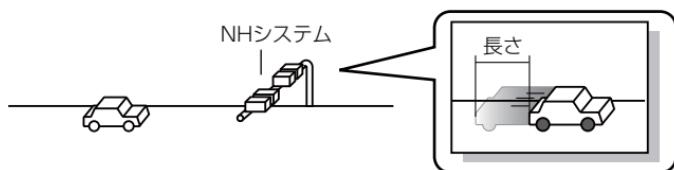


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締方法はレーダー波を発射しないタイプの取締方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P75）であればGPS警報を行います）

● NH システム取締方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



付録

タッチパネルの補正をする

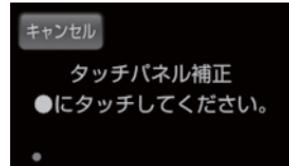
画面をタッチした時に、実際に押したところとズレがある場合や、反応が悪い場合はタッチパネルの補正を行なってください。

補正方法

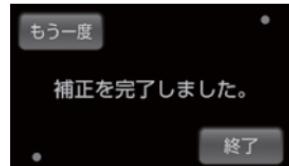
1. 電源をONにし、オープニング画面が表示中に画面をタッチする。



2. 画面の指示に従い【●】をタッチする。
 - ・正確にタッチ出来ていると【●】の色が変わります。



3. 補正が終了すると、[補正終了画面]が表示されますので左下・右上の【●】をタッチし、確認をした後、【終了】をタッチする
 - ・再度補正を行う場合は、【もう一度】をタッチしてください。



初期状態に戻す（オールリセット）

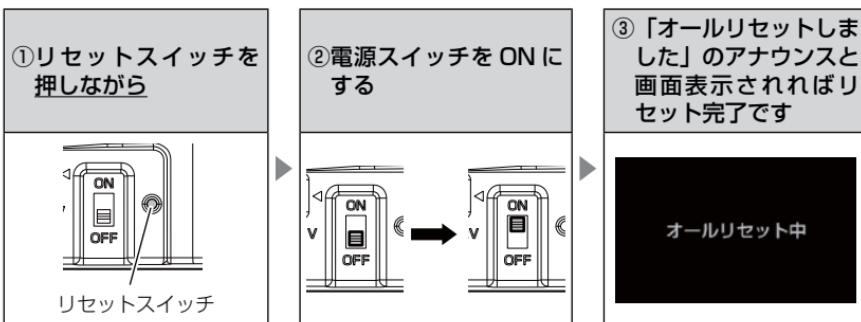
登録したすべてのデータをリセット（初期化）し、お買い上げ時の状態に戻します。
※ 更新した GPS データ、オービス写真データは初期化されません。

△ 警告

- ・消去したデータの復元はできません。
- ・お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ディスプレイモード中はオールリセットできません。

リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体裏面にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを ON にしてください。



ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。



- ・再度リセットスイッチを押すと、ディスプレイモードは終了します。

付録

マップコードについて

通常位置情報を管理する場合は緯度経度を用いるのが一般的ですが、マップコードは緯度経度に比べ桁数が少ないのでデータ容量を小さくすることができ、覚えやすいのが特徴です。

また、マップコードに対応したカーナビ、WEBサイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。

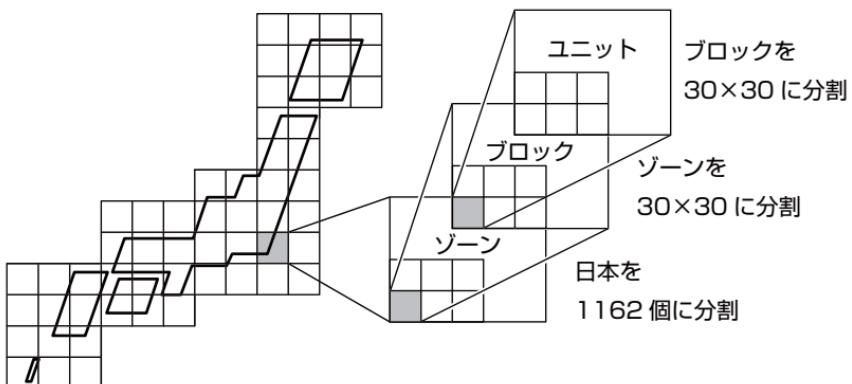
(例)

- ①待ち合わせの時に、自分のいる場所のマップコードを相手に教えれば、相手が携帯電話やインターネット、カーナビを使って簡単に場所を確認できます。
- ②旅の途中で立ち寄った場所をマップコードで覚えておいて、後で確認することができます。
- ③住所や電話番号で検索できないような場所（山や川など）でも簡単に目的地設定ができます。

マップコードの構成

マップコードは日本を大まかに分割し（ゾーン）、それをさらに分割したもの（ブロック、ユニット）で構成されています。

このゾーン、ブロック、ユニットの番号を並べた物がマップコードです。



※ マップコードは株テンソーの登録商標です。

※ マップコードはマップコード対応のカーナビ、PND、携帯電話のコンテンツでご利用できます。

※ 詳しくはマップコードオフィシャルサイト (<http://www.e-mapcode.com/>) へ

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチはONになっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていませんか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？ 	16 ページ 13 ページ 3 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●付属のmicroSDカードが挿入されていますか？ ●「SDカードの異常を検出しました。SDカードを確認してください。」と表示された場合、レーダーの電源をOFFにした後、microSDカードを抜き差しし、再度電源を入れてください。再度同じエラーが表示される場合は、弊社サービスセンターまでご相談ください。 ●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行なってください。 ●「機器異常」と表示される場合、弊社サービスセンターへご相談ください。 	17 ページ 17 ページ 51～53 ページ 裏面
衛星を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ 	3 ページ 10 ページ 10 ページ
警報をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC機能が作動していませんか？ 	24 ページ 61 ページ 67 ページ
GPS 警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・Nシステム以外のカメラではありませんか？ ●各GPS警報の設定はOFFになっていますか？ ●新たに設置されたオービス・Nシステムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ 	10 ページ 28 ページ 62,74 ページ 59 ページ 51 ページ 42 ページ 61 ページ
レーダー警報をしない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●レーダー式以外の取り扱いではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？ 	106,107 ページ 41 ページ 66 ページ
無線警報しない場合	<ul style="list-style-type: none"> ●各無線の設定はONになっていますか？ 	60 ページ
ユーチャーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物がありますか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？ 	10 ページ 38,40,42 ページ
設定したモードにならない	<ul style="list-style-type: none"> ●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？ 	54,55 ページ
ディスプレイがまっ黒表示になる	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●液晶表示設定をOFFにしていませんか？ 	6 ページ 37 ページ
リモコンで操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンとレーダー本体の間に障害物はありませんか？ ●直射日光が当たる場所ではありませんか？ ●リモコン操作範囲内ですか？ ●リモコンの電池は消耗していませんか？ 	20 ページ 20 ページ 20 ページ 21 ページ

付録

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD II アダプター接続時でも表示は異なります。	—
画面をタッチした時に、押した位置とズレがある	●タッチパネルの補正を行なってください。	108 ページ
画面をタッチしても音が鳴らない	●音量は正しく設定されていますか？ ●操作音の設定が OFF になっていませんか？	24 ページ 69 ページ
モーションセンサーで操作できない	●モーションセンサーが ON に設定されていますか？ ●直射日光により、誤作動をする場合があります。取付場所を変更するか、モーションセンサーを OFF にしてください。	65 ページ 65 ページ
公開取締情報が表示されない	●公開取締情報データをダウンロードしていますか？ ●公開取締情報を表示する地域を設定していますか？ ●公開取締情報を公開していない地域があります。詳しくは、弊社ホームページ (http://www.e-comtec.co.jp) をご確認ください。	46 ページ 48 ページ —

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD II コネクターに確実に接続されていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？	96 ページ 95 ページ
項目の一部が表示されない	●車両によって表示項目は異なります。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。	—
スロットル開度がアイドリング中でも 0% にならない	●車両によってアイドリング中でも『スロットル開度』表示が 0% にならない場合があります。	104 ページ
アクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる	●車両によってアクセルを踏むとスロットル開度の数値が下がる車両があります。その場合スロットルタイプの設定を行なってください。	97 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	●車両によって表示する値が、車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	●OBD II アダプターのコネクターが外れていませんか？車両の振動によってコネクターが緩むことがあります。	—

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
最小消費電流	100mA 以下	・GPS 受信部 (1575.42MHz、 1598.0625 ~ 1605.375MHz 帯)
最大消費電流	350mA 以下	・X バンド (10.525GHz)
受信方式	パラレル 33ch ダブルスープーハテロダイン	・K バンド (24.200GHz)
測位更新時間	最短 0.5 秒	・取締用連絡無線 (350.1MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
動作温度範囲	-10°C ~ 60°C	・デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
本体サイズ	113 (W) × 63.6 (H) × 18.5 (D) ／mm 突起部除く	・署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
液晶ディスプレー	86.4 (W) × 51.8 (H) / mm	・ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
レイ表示面積	4.0 インチ TFT (MVA 方式)	・警察ヘリテレ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
重量	122.5g	・消防ヘリテレ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
		・取締特小無線 (422MHz 帯)
		・レッカー無線 (154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯)
		・新救急無線 (371MHz 帯)
		・消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・警察活動無線 (162MHz 帯)
		・警備無線 (468MHz 帯)
		・タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、 467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心にして受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

リモコン (型式 RRE-X111)

サイズ	30 (W) × 55 (H) × 9 (D) / mm
重量	14 g (電池含む)
動作温度範囲	-10°C ~ 60°C
使用電池	リチウム電池 CR2025 (1 個)

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

取扱説明書はホームページ上でも公開しています。

<http://www.e-comtec.co.jp/>

さくいん

1/A	
350.1MHz 無線設定	89
ASC 機能	66
GLONASS	5
GPS	5
GPS データを更新	51～53
LSC 機能	67
N システム /NH システム設定	74
OBD2-R1	95
OBD II アダプター	95
SA/PA/HO 設定	80
ZR-02	4, 12, 17
あ	
アラーム設定	67
緯度経度	50
液晶表示の ON/OFF	37
エフェクト設定	68
オートディマー機能	23
オートボリュームダウン機能	24
オービス警報	29
オービス警報表示設定	62
オービス接近警報設定	64
オープニング音設定	69
オールオンモード	55
オールリセット	109
お知らせ設定	70
おまかせ設定	54
おまかせモード	55
音量調整	24
か	
カーポケ無線設定	88
各部の名称	7～9
過積載取締機ポイント設定	77
逆走お知らせ設定	85
急カーブ設定	81
警察活動無線設定	91
警察署エリア設定	78
警察ヘリテレ無線設定	92
警備無線設定	94
警報音の変更	67
警報キャンセルポイント登録 / 解除	42
県境設定	82
公開取締情報	46
高速管理車両無線設定	94
高速道路交通警察隊エリア設定	79
交番エリア設定	78
故障かな？と思ったら	111
梱包内容	7
さ	
事故ポイント設定	79
車両総重量設定	72
準天頂衛星「みちびき」	5
消防署エリア設定	86
消防ヘリテレ無線設定	92
消防無線設定	93
署活系無線設定	90
白バイ警戒エリア設定	77
新救急無線設定	93
信号無視取締機ポイント設定	76
スクールエリア設定	86
ステルス式取締り方法	105
ステルス波受信	27
スロットルタイフ	97
セーフティドライブサポート設定	65
セーフモード設定	71
設定内容一覧	57～60
設定方法	56
走行エリア	61
操作音設定	69
その他警報表示設定	63
た	
待機画面の壁紙	35
待機画面の表示内容	34
待機画面の表示パターン	33
タクシー無線設定	94
タッチパネルの操作	18～19
タッチパネルの補正	108
ダブルオービス設定	73
駐車監視エリア設定	84
ディスプレイの明るさ	22
ディスプレイモード	109
ディマー設定	65
データ更新	51～53
デジタル無線設定	89
テスト機能	24
取締特小無線設定	90
取締ポイント設定	75
取締用連絡無線	89
取付け	10～15
トンネルポイント設定	82
は	
バスメモリ	43
バトロールエリア設定	91
踏切ポイント設定	84
分岐合流設定	83
保証規定	115
保証書	116
ま	
microSD カード	17
マップコード	50, 110
マニュアルモード	55
満タンスタート	99
満タン補正	98
道の駅設定	81
ミュート	39
無線キャンセル登録 / 解除	43
無線の受信感度	87
モーションセンサー	32, 65
や	
ユーザーフォト機能	36
ユーザーポイント警報	30
ユーザーポイント登録 / 解除	38
ふ	
リモコン操作	20
リモコンの電池交換	21
レーダーキャンセルポイント登録 / 解除	40
レーダー警報	27
レッカーワire線設定	93
ロードセレクト設定	61
ね	
ワイド無線設定	90

ZERO 83V 待機画面説明書

Ver.1 529031

△ 注意

- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行なってください。
- 画面のタッチは指で軽く触れてください。
- 画面の反応がないときは、一度指を離してから再度タッチしてください。
- 画面を強く押したり、先の鋭いもので押さないでください。タッチパネルが割れ、ケガの原因となります。
- 本製品は抵抗膜方式のタッチパネルを採用しています。静電容量方式（スマートフォン等で使用されているタッチパネル）の物とは操作感が異なります。
- 各項目で【累積クリア】または【データクリア】にて初期化した場合、関連する項目のすべてがクリアされます。

待機画面表示内容について

待機画面表示の表示パターンを7種類（表示 OFF を含む）項目数は最大110項目表示が可能です。
メイン表示 / ミニメーター表示 / バーグラフ表示 / テキスト表示の5パターンの表示内容があり、以下の様な表示種類になります。



メイン (49種類) ミニメーター (110種類) バーグラフ (110種類) テキスト (110種類) テキスト (110種類)

アドバイス

- 標高表示は衛星の位置などに大きく影響され、停車中でも衛星の移動などで表示が変わることがあります。あくまでも参考程度とお考えください。
- 時計表示はGPSデータを利用するため、日付・時刻の設定はありません。
- 車両のスピードメーターは、実際の速度よりも高く表示される傾向があるため、本製品での速度表示と車両のスピードメーターの表示が異なる場合があります。
- 車両電圧の表示電圧と、実際の車両バッテリー電圧は若干の誤差があるため、表示電圧はあくまでも参考程度とお考えください。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを7種類（表示 OFF 含む）から選択できます。

設定方法

待機画面中に本体の【DISP】を短押しして表示パターン切替え画面を表示させ、切替えたい表示例の画像をタッチする



表示項目を切替えたい場合は、切替えたい情報表示エリアをタッチし、変更を行なってください。

アドバイス

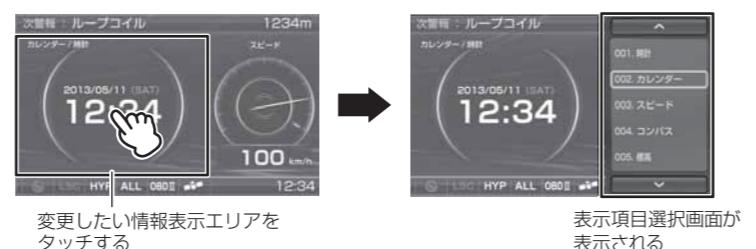
待機画面の壁紙を【ユーザーフォト】に設定している時など、背景のみを表示したい時は表示 OFF に設定することをおすすめします



待機画面の表示内容を選ぶ

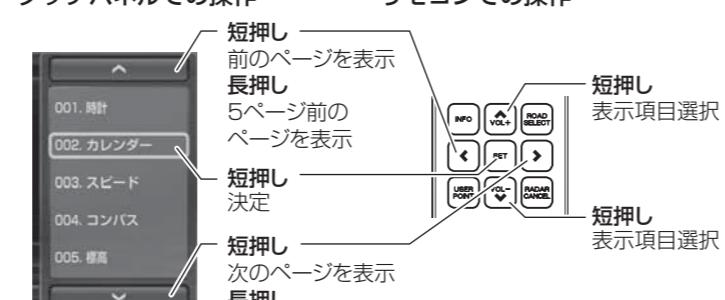
表示を変更したい情報表示エリアをタッチして表示項目選択画面を表示させ、内容を変更することで表示内容が切替わります。

リモコン [SET] を短押しで表示項目変換モードに入り、[VOL+]/[VOL-] / [◀]/[▶] で変更したい項目を選択し、[SET] で決定する



表示項目選択画面の操作

タッチパネルでの操作

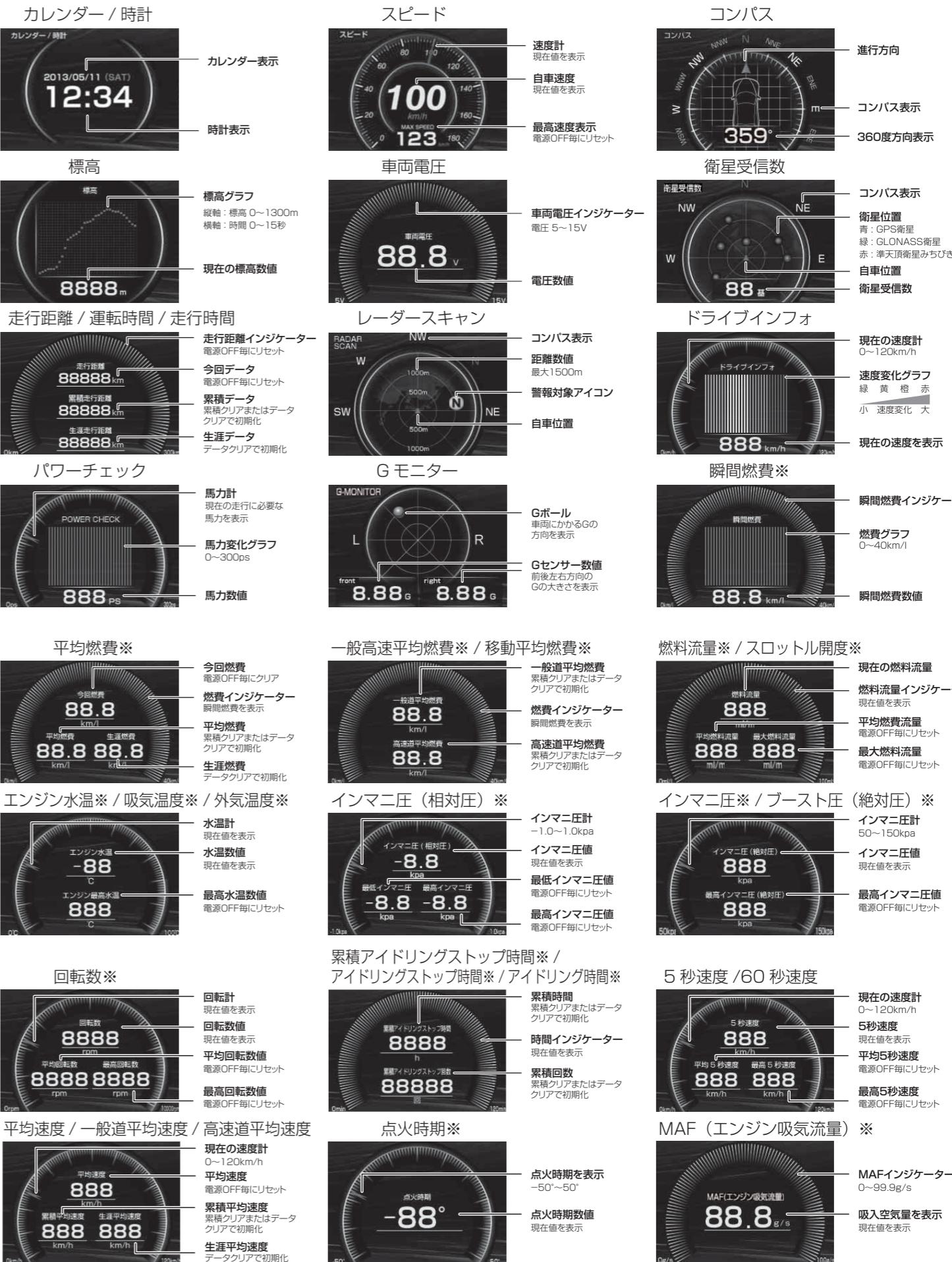


リモコンでの操作

表示項目選択画面以外をタッチすることで待機画面に戻ります。
リモコン [ROAD SELECT] を短押しで待機画面に戻る

◆メイン表示 (例)

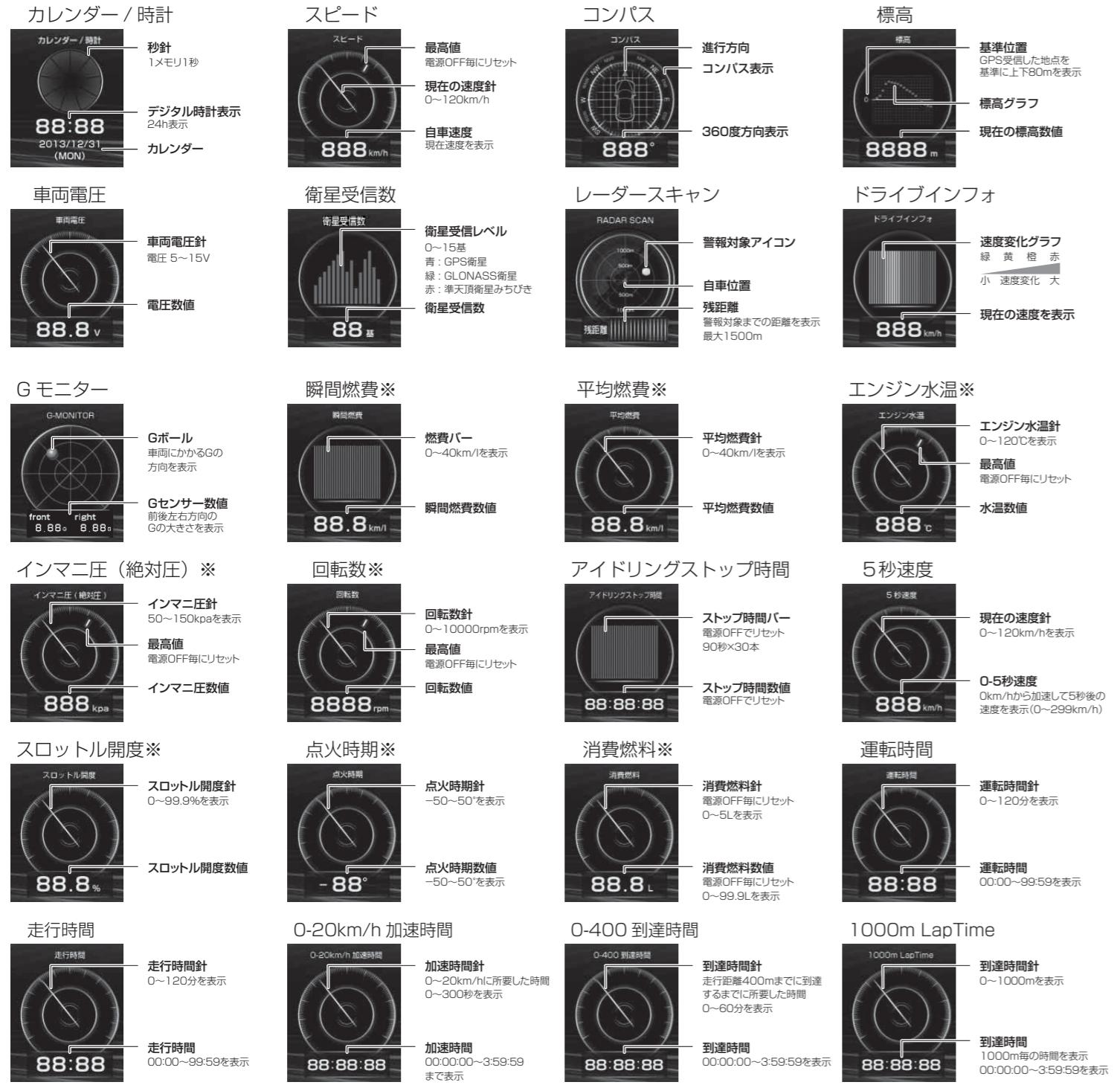
下記の項目の表示内容から選択することができます。※印項目はOBD2-R1接続時に情報を表示



◆メイン表示（例）



◆ミニメーター画面表示（例）



◆6画面表示（例）



◆テキスト4画面表示（例）



◆テキスト14画面表示（例）



付録

OBD IIデータ画面表示について

弊社別売オプションOBD2-R1「OBD IIアダプター」を使用することで、待機画面に車両のOBD II情報を表示させることができます。また、トンネル内などGPSを受信できないような場所でもOBD IIからの速度情報により、速度表示や正確な警報を行うことが出来ます。

※項目に「※」印のある表記項目が追加表記されます。

※OBD IIアダプターを接続しても、車両によって表示できる情報は異なり、表示できない項目もあります。詳しくは、弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。

レーダースキャン画面について

本製品に登録されているオービスや取締りポイントの位置をメイン表示では下記アイコン、ミニメーターではアイコン色で表示します。

赤色アイコン

H システム

LH システム

最重点取締ポイント
重点取締ポイント

過積載取締機

黄色アイコン

N システム

交番エリア

検問取締ポイント

スピード取締ポイント

LH システム

白バイ警戒エリア

警察署エリア

高速道路交通警察隊エリア

その他取締ポイント

アドバイス

- ・自車位置の表示はヘディングアップ（車の進行方向が常に上側）固定です。変更することはできません。
- ・警報対象は警報の条件に合う自車に最も近いポイントが選択されます。